

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

0

記入日:平成 21 年 9 月 17 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 09)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
アルゼン チン	職種 情報 (コード 6804) 指導科目 e-ビジネス / Webアプリ	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Information Technology 指導科目(英) e-business & web application				

プログラム番号・名 3030000000001

プロジェクト名

その他(中小企業・地域経済活性化)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コルドバ州生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production, Province of Cordoba	
	2) 配属先名 (日本語) コルドバ州輸出振興機構 (英語) ProCordoba Agency	
	3) 任地 コルドバ州コルドバ市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 800 Km 主要都市(コルドバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2001年に設立されたコルドバ州政府と民間の半官半民による輸出振興機関であり、世界に向けた輸出拡大に取り組んでいる。加工食品や金属加工製品等を中心に北米、中南米をはじめ欧州、アフリカ、アジア等広域の類似機関と連携した組織間交流、企業間交流等を積極的に推進している。そのため日本(JICA)のみならず欧州(ポーランド、ドイツ)やアジア(スリランカ)等からも研修生やボランティアを受け入れている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インターネット最新の技術を利用して、将来は電子商取引等をも展望した経済活動のグローバル化が望まれているが、当機関にはe-ビジネスやWebアプリケーションに精通する人材が不足しているためボランティアが要請された。前任者(2代目)は国際的なグローバル・マッチングサイトへの企業登録促進や、当機関が有する域内企業約1300社のデータベースを活用した独自の検索サイトの構築に取り組んだ。派遣期間の限界から、この後半の作業は開発サイトにおけるプロトタイプの提案まであり、これを実運用可能な本格サイトの提示にまで発展させるには引き続きこの業務を継承できるボランティアの派遣が望まれており、今回の要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 派遣SVは、域内産業や企業の実態をデータベース等を通じてよく把握し、さらに国際的な企業検索サイトの現状を常に念頭に置いて、当機関にふさわしい国際的な企業検索サイトに仕上げていくことが期待されている。前任者の業務を引き継ぐ上では、Webアプリケーション開発に必要なPHPやMySQLに関する知識が求められ、さらにASP.NETやSQL-Serverなどの理解があればなお望ましい。具体的な作業の手順等については、配属前後に前任者から何らかの方法で細部を含めた業務引き継ぎを受けることが予定されている。また、配属先においては、この新システムの運用や保守のための人材育成にも配慮し、将来的な電子商取引のための基盤整備を展望した持続・発展可能なアクションプランの作成を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 専用パソコン 1 台 (デスクトップ) を含むOA機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 連携対象者は、ProCordobaのスタッフ数名(年齢: 20-30代)、および中堅幹部(40代)若干名、域内中小企業経営者、大卒、男女混成	5) 業務使用言語 ○ スペイン語 () ○ 英語 (技術英語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ e-ビジネス業務/Webアプリ開発経験数年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 業務上必要である 理由:	
	活動用交通手段の必要性 ○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖) 気温() 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)	10~30℃位)	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
			水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(SL 303 - 10- D- 10)

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 環境教育 (コード 6503)	●新規 ○交替 代目	○ 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 環境教育・持続開発教育		○ 1年	2 23 / 2	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) Environmental Education		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3030000000006

プロジェクト名

その他(環境管理・廃棄物対策)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立北東大学 (受入機関名)(英語) National University of Northeast
	2) 配属先名 (日本語) 国立北東大学 環境管理・生態センター (英語) Center of Environmental Management and Ecology (CEGAE)
	3) 任地 チャコ州レシステンシア市 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 1000 Km 主要都市(レシステンシア市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 要請機関は学長室に属しており、大学の環境分野活動について市民に伝達・普及を行っている。また環境と連携した教育、労働及び天然資源の合理的な利用について市民の参加型認識の強化、大学関係者に対する保全的概念の取組と環境管理に関する国内外の機関との連携推進も行っている。2008年度の予算は約142,000米ドル。過去にGTZ(ドイツ)協力実績あり。 http://cegae.unne.edu.ar/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国北東部は貴重な天然資源を有しており、グラン・チャコ・バラ湿地帯など南米の特殊な生態系を有する地域である。地球的に影響を及ぼす環境問題、特に持続的開発計画を目指す妥当な管理モデルが不足している。本センターは2002年5月に国連が持続的開発への教育10年(2005~2014年)の宣言に賛同し当該分野の自由講座を2006年に設けた。その授業の一環で環境条件の回復には住民の認識強化及び行動の変化を誘発することが不可欠なツールであることから、本SVの要請を通じて我が国の経験と知識を習得する目的である。
	2) 期待される具体的業務内容 ・現在実施している環境教育、参加型大学キャンパスの環境管理プロジェクト等に対する指導・助言 ・持続的開発を目指した環境教育の講座に参加 ・一般住民及び大学関係者に対するセミナー等の講演
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 大卒(GIS、建築、地理、教育科学等) 男性4名、女性8名)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: C)
		○ ()	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
	・学歴 大卒	環境科学	
	・経験 指導経験	10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度

○ 有 ☒ 無 ○ 車輌 ○ 単車 ○ 自転車

概地 況域	気候(亞熱帶) 気温()	10-40°C位	電気(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)
			水道(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 21 年 12 月 24 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 11)

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 河川 (コード 8301) 指導科目 河川管理	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ヶ月	1 2 3 23 / 1 23 / 2 /	年 月 から
	職種(英) River Management 指導科目(英) River Management				

プログラム番号・名 3030000000006

プロジェクト名

その他(環境管理・廃棄物対策)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) フフィ州モデル森林協会 (受入機関名)(英語) Jujuy Model Forest Association			
	2) 配属先名(日本語) フフィ州モデル森林協会 (英語) Jujuy Model Forest Association			
	3) 任地 フフィ州エル・カルメン市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 1600 Km 主要都市(フフィ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 要請機関は国際モデル森林ネットワークのメンバーであり1999年にペリコ・マナンティアレス流域の地域住民参加型持続開発を目指し水路管理を実施するために設立されたNGO。近年は水源及び生物多様性の保全を目的とした調査研究と活動を実施しつつ農民の生活向上を図る事業を展開。2008年度予算はUS\$78000。地球環境ファシリティ(GEF)の中規模無償プログラム。 http://www.bmj.org.ar/			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本機関の活動範囲は海拔550m~5600mまでの約15万haであり、同地域では12月~3月の夏季には豪雨の季節である。現地調査による流域の侵食は激しく拡大しているため、その防除対策が急務であることから、本要請により関連する組織(官民の27組織)の技術的育成と知識の習得を通じて団体の強化を目指している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ボリビア国境に近いフフィ市から約25km、標高1,100mのエル・カルメン市(人口2万人弱)に居住し、以下の活動に関する助言・指導を行う。 ・現在及び将来おこり得る土壤侵食プロセスの評価 ・土壤侵食強度のレベル設定 ・土砂の流出管理または修正技術的な対策法の提案 ・水路状況の知識を深めるため流域の水路モデルの立案(洪水の危険性、水量の予告等) ・特定な地図作成と得た情報を要請機関のGISへの入力			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、GPS、傾斜計、双眼鏡、デジカamera			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 大卒(水文学者、土木技師、農学技師、天然資源専攻修士号) 男性4名、女性1名(30歳~67歳)			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (ハ'ル: A) ▣ スペイン語 (ハ'ル: B)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 10年以上 ・ 現場で活動した経験を有した水文学者 ・ 登山経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由:活動に必須 理由:山岳地帯で調査を行うため		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			

概地	気候(亞熱帶) 気温() 0-40度℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(▣安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 12)

調査者名: 隅部ピクトル

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 鉱業 (コード 3001) 指導科目 鉱石青金標本/試金分析	◎新規 ○交替 代目	○ 2年 ◎ 1年 ○ ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Mining 指導科目(英) Sampling & analysis of mineral & bullion				

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名

その他(中小企業・地域経済活性化)

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サン・ファン州政府環境管理鉱山警察局 (受入機関名)(英語) Undersecretariat of environmental administration and mining police			
	2) 配属先名 (日本語) 鉱山公害防止対策研究センター (英語) Center of Research for industrial mining contamination			
	3) 任地 サン・ファン州サン・ファン市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 1150 Km 主要都市(サン・ファン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ア国において鉱山開発が最も活発な州の一つであるサンファン州の鉱山公害防止研究センターは、1999年、鉱物資源開発が伴う水質汚染を未然に防ぐことを目的に、JICAのプロジェクト協力を得て設置された機関である。州の鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 鉱山公害防止対策研究センターは、州の鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。選鉱・精錬部門は、金鉱石の選鉱試験を中心にしているが、鉱石や青金の試金分析による金、銀の定量に関する経験、能力がなく、行政や鉱山会社等のニーズに応えられない状況にある。			
	2) 期待される具体的業務内容 5人のCPIに対し、以下の指導(研修)を行う -金銀地金(青金)、鉱石のサンプリング -青金(金銀地金)における金、銀の試金分析 -直接灰吹法による金、銀の定量 -乾式分析による金の定量、湿式分析による銀の定量 -各種分析手法の確立、ラボの環境及び機器の整備状況に見合った分析手法の適応 -国際基準に準じた青金、鉱石における金・銀の定量分析の開発・設計			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原子吸光分析装置 (SHIMADZU AA-6800 F)、ICP発光分光分析装置 (SHIMADZU ICP-7500)、分光光度計 (SHIMADZU UV-1203)、か焼炉 (Advantec)他			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 指導対象スタッフ: 5人 (女性3名、男性2名。うち大卒2名)			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			

概地 況域	気候(乾燥気候) 気温() 0-40度 ℃位	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 13)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 経営管理 (コード 6101)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 生産管理技術		○ 1年	2 23 / 2	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) SMEs Productivity		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3030000000001

プロジェクト名

その他(中小企業・地域経済活性化)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)	
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 ビリヤ・レヒーナセンター (英語) National Institute of Industrial Technology, INTI Villa Regina Center	
	3) 任地 リオ・ネグロ州ビリヤ・レヒーナ市 首都(ブエノスアイレス市)から 南西 方向 1000 Km 主要都市(ネウケン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は工業試験、研究開発、品質管理、工業標準化、環境対策といった工業全般にわたるサービスを提供している独立機関である。現在INTIには「中小企業経営・生産管理普及体制構築計画」に関わる調査団が派遣されている他、シニアボランティアが5名派遣されており、JICAとは強い関係を保っている(任地は地方の小都市で、現在近郊に日本人は殆どいない)。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年4月から2010年3月にかけて、本機関では開発調査「アルゼンチン国・中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」が実施されている。本案件ではアルゼンチンの中小企業の競争力を強化するために、経営・生産管理技術を国内に普及するため、サンマルティン郡に位置する本部及び地方のセンター2箇所へ調査団を派遣し技術支援を実施している。上記センターの一つである、INTI-Villa Reginaセンターの技術指導のフォローを目指し今回の要請を行った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法の確立。 2. 上記手法に関する配属先の人材育成のためのセミナー及びワークショップ等の実施。 3. 上記手法に関して、OJT方式により工場での実際的指導。 4. 中小企業向け生産性向上に係わるセミナー等を実施。 (INTI-Villa Reginaセンターの活動範囲にある企業の業種: 木材加工企業、繊維工場、農業機材関係業者、梱包業者、サービス業者等)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机及び事務用品一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 経営生産管理技術部スタッフ3名 (うち、男性2名、女性1名) 理学学士(食品分析)	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 工学 ・経験 指導経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 生産管理専門の知識が必要。 経験理由: 指導対象人材の教育レベルを鑑みて 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯(冬は寒冷強風)) 気温(0-35°C位) 電気(▣安定 □不安定 □なし) 電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 21 年 12 月 21 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 14)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 建築 (コード 4502) 指導科目 建築サステナビリティデザイン	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Architecture 指導科目(英) sustainable architecture/building skin				

プログラム番号・名 303000000006

プロジェクト名

その他(環境管理・廃棄物対策)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) ベルグーノ大学 建築・都市計画学部 (英語) University of Belgrano, Faculty of Architecture and Urbanism	
	3) 任地 ブエノスアイレス市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベルグーノ大学は1964年に創設され、現在建築・都市計画学部をはじめ、農学部、経済学部、工学部等を擁する私立総合大学である。現在、イタリア、フランス、スペインなどの大学や高等教育機関と提携し、学生の交換留学も行っている。 JICAの専門家・ボランティアとも過去の実績はない。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は特に気候変動やオゾン層の破壊による影響を受けやすくなっている。このため同大学建築・都市計画学部ではエネルギー消費を抑えるシステムの一環として、持続可能なデザイン建築や建築外皮構造等、エネルギーに配慮した建築性能(performance)を重要視している。 ボランティアは同学部研究センター配属となり、上記についての人材育成及び科学的向上に寄与することが求められる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同学部学生、研究生及び教員を対象に、エネルギー・デザインについて月1回程度セミナー、ディベートを行う。 2. ファサードの設計について、最終学年学生に対し卒業論文の指導。また卒業生と共に同分野の調査を行う。 3. BREEAM (UK)、LEED制度 (USA)、また類似する日本のファサードの設計に関連したエネルギー規格に関する助言を行う。 4. 建築物・建築プロジェクトに関して実地で技術指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン式、ソフトWIS、図書	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同学部教育2名(月曜日・木曜日出勤。2名とも建築士) 同学部大学院生及び研究生	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 修士 ・経験 指導経験	建築学 5年以上	性別理由: 学歴理由: 学生、研究生、教員を指導するため 経験理由: 同上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車					

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帶) 気温()	0-38°C位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 333 - 10 - D - 01)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
ウルグアイ	職種 生け花 (コード 6654)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 生け花		○ 1年	2 23 / 2	
イ	職種(英) Flower Arrangement	○ヶ月	○ ケ月	3 /	年 月 から
	指導科目(英) Flower Arrangement				

プログラム番号・名 3338888888888

プロジェクト名

両国理解促進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Government House,Budget and Planning Office		
	2) 配属先名 (日本語) YMCA (英語) CAY(Christian Association for Young man)		
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市民を対象に、スポーツやレクレーション、文化活動等の実践の場を提供するために講座を開設している。会員(約6000人)に対する各講座は、子供・青少年・老人・社会人別のプログラムによって実施されている。生け花クラスは、3つグループ(各クラス10名位)があり、定期的に教室が開催されている。国際機関を含む外国からの援助はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去、草月流(2名)、池坊(1名)の生け花のシニア海外ボランティアを受入れ、その後メンバーの中には池坊の資格(3級等)を取得するなどの動きも見られる。また、最後のSV以降は、近隣国から生け花の指導者を短期的に要請をするなど努力をしてきた。外部からの生け花教室開催や展示会依頼には、まだ技術力不足から指導、実施できるレベルではない状況である。近年首都だけではなく、地方においても、生け花に関する興味が高くなり、今後も引き続き、展示会、生け花教室開催などの依頼が多くなると予想される。これらの依頼に答えられるだけの技術力をつけるために今回の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生け花クラブの3つのグループへの週1回の生け花教室開催。 各グループは約10名の生徒で構成されており、技術レベルは初級から中級まで混在している。 2. 外部から生け花グループに依頼された生け花教室開催、展示会、デモンストレーション等の支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 剣山、鉄、執務室		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 管理責任者 (40代 男性) 生け花クラス 代表 (女性 60代)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) ▣ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 池坊または草月流	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 生徒に池坊3級がいるためそれ以上のレベル 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(温暖気候)	気温()	3°Cから30°C ℃位)	電気(▣ 安定	□ 不安定	□ なし)
況域	電話(▣ インターネット可	▣ 通話可	□ 不良	□ なし		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 333 - 10 - D - 02)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 植林 指導科目 林業	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Afforestation 指導科目(英) Forestry				

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Government House, Budget and Planning Office
	2) 配属先名 (日本語) オイスカ・インターナショナル・ウルグアイ総局 (英語) OISCA INTERNATIONAL FILIAL URUGUAY
	3) 任地 モンテビデオ 首都() モンテビデオ)から 北西 方向 1 Km 主要都市() モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オイスカ・ウルグアイは1993年にオイスカ・インターナショナルのウルグアイ支部として設立され、1995年にウルグアイ外務省より、非営利国際機関として認定された。主活動としては、①植林思想普及運動②健康食品開発(シイタケ、ケール、そば)③自閉症教育④EM(有用微生物群利用)技術導入。年間予算は約900万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1987年にウルグアイ農牧水産省森林局がJICAの協力を得て、造林、木材利用計画調査を実施し、造林30ヵ年計画を作成した。本計画に関連し、同組織は将来ラプラタ流域が世界の紙パルプの生産基地の一つになる可能性があることを予測し、「草の根ラプラタ流域再開発の研究会」を発足させ、オイスカウルグアイが事務局を担当することになった。同研究会は2009年第5回総会において、ラプラタ流域林業・林産業開発基本政策の作成を行うことを決めそのための予備調査が必要となったため、今回の要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ラプラタ流域の森林、林産業調査を行い、ラプラタ流域林業・林産業開発調査計画に参考となる資料収集を行う 対象地域: ウルグアイ全土、巴拉グアイ全土、アルゼンチン4州 対象樹種: 天然林、人工林(ユーカリ、松、柳、その他) 対象木材産業: 製材、合板、ボード、集成材、紙、パルプ、燃料、その他 収集方法: ウルグアイ国内にある資料、インターネットを通じて収集、上記地域への出張による収集
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、電話、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 代表者: 80代 男性 チームメンバー リーダー 男性、博士 スタッフ: 男性 ウルグアイ人林産専門家 3名	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 経験理由: スタッフが10年以上の経験者 理由: 理由:
	・学歴 修士 ・経験 実務経験 15年以上		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車					

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖気候) 気温() 3°Cから30°C位)	電気(■安定 □不安定 □なし)
	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 333- 10- D- 03)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 花き栽培 (コード 1002)	○新規 ◎交替 2代目	◎ 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 花き栽培		○ 1年	2 23 / 2	
イ	職種(英) Flower Growing	○ヶ月	○ ヶ月	3 /	年 月 から
	指導科目(英) Flower Growing				

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Government House Budget and Planning Office
	2) 配属先名 (日本語) セロラルゴ県 社会促進課 (英語) Cerro Largo Prefectural office. Social promosion department
	3) 任地 セロラルゴ県メロ市 首都(モンテビデオ)から 北東 方向 387 Km 主要都市(メロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セロラルゴ県県庁は県内行政に係る立案・管理・運営の業務、県民約86000人に対し、社会・文化・経済等の分野で公的サービスを提供している。地域は基幹産業がなく首都圏から離れているため低所得家庭が多数ある。社会促進課は県内貧困地域住民への生活改善促進業務を担っており、給食・軽食配給センターを県内に設置し、地域住民による運営・管理を促進するなどの生活改善助言を実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在22年2次隊の花卉栽培のSVが活動を行っている。活動の目的は、活動先である県立育苗圃場のスタッフの技術力向上と、配属先である県庁が行っている環境整備(公共施設への花の提供、「花一杯運動」等)の支援である。圃場のスタッフが技術的に自立するために継続的な協力を必要としている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 県内公共緑地への移植を目的に県立育苗圃場で行われる花卉栽培への助言と新技術の導入を行う。 2. 県庁が行っている花一杯運動などに協力している花クラブへの支援を通して街の環境整備に協力をする。 3. 栽培されている花(アジサイ、サルビア、くちなし等)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 花卉栽培に必要な農具
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 植林技術者: 男性 40代

資格条件	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 花卉栽培経験者	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖気候) 気温() 3°Cから30°C位) 電気(▣安定 □不安定 □なし)	水道(▣安定 □不安定 □なし)
	電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 333 - 10 - D - 04)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 司書・学芸員 (コード 6401)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 図書館司書		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Librarian		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国防省 (受入機関名)(英語) Ministerio de Defensa		
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ気象局 (英語) Dirección Nacional de Meteorología del Uruguay		
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象局は、ウルグアイ領土、領海、領空内の気象に関するサービスの提供を国内機関、国際機関などと協力しながら行っている。具体的には、気象に関する情報の観察、収集、分析、調査、提供、保管、国内機関、国際機関との情報交換を行う公的な組織である。また、天気予報と公共機関への気象情報の提供と航空局・航空気象情報の提供等を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、気象局では業務に関するデータ、書籍、参考文献等が一元的に管理されておらず、各部門が独自に図書の管理を行っている。このようなことから、外部からの問い合わせがあつても、書物の検索に時間をとられ、満足できるサービスができない状況であることから、現在所有している書物の整理・分類を行い、情報提供がスムーズにできるようなシステム作りが急務となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 気象局にある書物の整理、分類、検索システム構築を行う。 2. 気象局スタッフへの上記1の説明と指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC、インターネット等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 管理部門長 女性 40代 ファイル管理者 女性 40代	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) ▣ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性

○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖気候) 気温()	3°Cから30°C ℃位	電気(▣安定 □不安定 □なし)
	電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(▣安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 333 - 10- D - 05)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 柔道 (コード 7701)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 柔道		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3338888888888

プロジェクト名

両国理解促進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 観光・スポーツ省スポーツ局 (受入機関名)(英語) Ministerio de Turismo y Deporte Direccion Nacional de Deporte		
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ柔道連盟 (英語) Federacion Uruguaya de Judo		
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 柔道連盟は柔道の普及を目的として1955年に設立され、現在約700名の会員から構成されている。柔道教室の開催、国内大会企画、運営、国際大会参加のための代表選手の選考、トレーニングなどが主な活動である。また、貧しい少年を対象にした無料で食事を提供し、「学校へ行くこと」「柔道教室に参加すること」を義務つけたプロジェクトを行うなど、県庁と協力しながら、青少年育成にも力を入れている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成21年度の一般文化無償にて畳175枚、練習用柔道着490着などの贈与が決定し、2011年6月ごろ到着予定である。この贈与を契機に、ウルグアイ国内に更に柔道普及をおこなう目的で、今回の要請は出された。練習生(大人約300名子供約350名(そのうち有段者は約90名))が、有段者コーチ(約12名、2段から6段まで)の指導のもとで、連盟所属の14クラブにおいて週3回の柔道の練習を行い、技術力向上に努めている。ただ、国際大会などで、活躍できるだけの実力はまだない状況であることから、技、型の基本を習得するための目的で今回の要請がだされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. コーチへの技術と型の指導方法の助言 2. 各クラス(初心者、中級者、上級者)の練習メニュー作成への助言 3. 全国のコーチへの技、型の基本指導(月1回/コーチ指導技術のブラッシュアップ)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場、柔道着(練習用、試合用)、スコアボード、電子体重計、柔道着測定器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 連盟幹事 男性 3段 連盟職員 男性 5段(1名)、2段(2名)、初段(1名)		
資格条件	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル:D)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由:最高6段のメンバーがいるため 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 <input checked="" type="radio"/> 無	○車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖気候) 気温() 3°C~30°C ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 8 日

要請番号(SL 318 - 10- D- 01)

調査者名: 中野直美 調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 印刷・製本 (コード 2401)	◎新規 ○交替 1 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 オフセット印刷		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Printing and Book Binding 指導科目(英) Printing and Book Binding		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3188888888888

プロジェクト名

その他

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 労働関係省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF LABOR	
	2)配属先名 (日本語) 職業能力開発機構アートグラフィックセンター (英語) SECAP-GRAFIC ARTS CENTER	
	3)任地 キト市 首都(キト市)から 北 方向 0 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0時間)	
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業能力開発機構(SECAP)は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向け向上訓練と技術者養成訓練を中心に行なっている。国内に6の地域センター、18の地方センターおよび16支所をもち、各センターにおいて、2010年8月現在ボランティア3名が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」が実施されている。SECAPの2010年予算は725万米ドル。	
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先であるアートグラフィックセンターはSECAP本部に置かれ、長期コース(1300時間)としてオフセット印刷、グラフィックデザイン、マルチメディア、絵画、シルクスクリーン印刷のコースが設けられ、他短期コース(80時間)として美術製本、工業製本がある。2010年8月現在1名のボランティア(製版SV)が活動中である。2009年1月にオフセット印刷機が導入され、同コースの指導内容の充実と同僚指導員および学生の技術力向上を目指すための協力が求められている。	
要請概要	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚指導員とともにオフセット印刷コースを担当し、学生の指導にあたる。 2. 同僚指導員に対し、オフセット印刷に関する最新の技術を指導する 3. オフセット印刷に関する技術指導(理論、実習、応用)の内容向上のための助言を行なう。 4. 特に2009年1月に新規導入されたMEIDERBERG社製印刷機の保守点検も含めた使用法について助言を行なう。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフセット印刷機2台 (①ROLAND社製FAVORIT DRZSOB ②HEIDERBERG社製PrintmasterGT052-2)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、40歳代 ボランティア担当アシスタント: 女性、30歳代 同僚指導員: 男性3名、40~50歳台 学生: 男性約190名、20~40歳代	5)業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上 ・ オフセット印刷技術	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 同僚指導員が実務経験20年以上のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(山岳高地乾燥) 電話(▣インターネット可)	気温() 通話可	10~25℃位 □不良 □なし	電気(▣安定 □不安定 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)
----------	-----------------------------	--------------	--------------------	--------------------------------------

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(SL 318 - 10 - D - 02)

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 薬剤師 (コード 5303)	○新規 ◎交替 2代目	◎ 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 薬剤師		○ 1年	2 23 / 2	
	職種(英) Pharmacy		○ ヶ月	3 /	
	指導科目(英) Pharmacy				

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県審議会(県庁) (受入機関名)(英語) CHIMBORAZO PROVINCE COUNCIL
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ アンディーノ病院 (英語) CHIMBORAZO ALTERNATIVE HOSPITAL
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都(キト市)から 南 方向 200 Km 主要都市(リオバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県は、極貧率人口、5歳未満死亡率、15歳以上非識字率など、貧困の度合いを示す数値がエクアドル全国平均の2倍を示しており、特に先住民族の多い農村部では、貧困から派生する諸問題が顕著である。県審議会は、問題解決のため、生産・雇用の向上、社会サービスの充実、環境改善、組織強化などに取り組んでいる。2009年予算50億円。JICA技術協力プロジェクト(専門家2名)、ボランティア7名が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、公的あるいは私的保健医療機関によって組織された県保健審議会と調整し、西洋医学、伝統療法、代替医療を組み合わせた総合的かつ多文化的治療法の確立に取り組んでいる。この背景の中、前任者はチンボラソアンディーノ病院にて、化学医薬品の管理方法の指導、伝統医療に使用する薬草の栽培と薬草園管理指導、及び県内コミュニティへの巡回衛生指導を行ってきており、今後も継続的指導が求められていることから後任の要請となつた。	
	2) 期待される具体的業務内容 県保健審議会のメンバーであるリオバンバ市内にあるチンボラソアンディーノ病院にて下記の活動を行う。 1. 院内薬局にある医薬品の管理体制強化へのアドバイスを行う。 2. 院内処方、調剤方法の改善に関するアドバイスを行う。 3. 院内の巡回指導部に同行し、コマニティーにて母子を対象とした健康や衛生に関する講習会を実施する。 4. 伝統医療に使用する薬草の栽培及び薬草園管理全般に関する活動。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県審議会社会保障部コーディネーター: 50歳台、男性 県保健審議会責任者: 40歳台、女性 アンディーノ病院代表: 40歳台、女性	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・ 薬剤師	薬学 5年以上	性別理由: 学歴理由: 専門知識が必要 経験理由: 人員の管理・指導経験が必要 理由: 知識と経験が必要 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	--	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(山岳高地乾燥) 気温() 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	15~25 ℃位	電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)
----------	---	----------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 227 - 10- D- 01)

調査者名:皆川 順子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 学校運営 (コード 6802)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2 年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 算数教育		○ 1 年	2 23 / 2	
	職種(英) School Administration 指導科目(英) Mathematics		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名

基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中部教員研修センター (英語) Development Educational Center in Santa Tecla
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北東 方向 15 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は、2001年に中部、西部、東部の3箇所に教員研修センターを開設し、教員研修を実施している。また、教育政策である「社会教育計画2009-2014」では、教員の指導力向上のための9つの教員研修プログラムを実施している。配属先は中部5県を管轄、全国における学校数2,453校(公立学校を中心に、就学前教育から小・中等部、高等部教育まで)教員数21,873名、2010年度教育省予算は約6億USドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には、JICA技術協力算数プロジェクトのフォロー協力の一貫として、基礎教育分野の隊員活動をサポートするJICAフィールド調整員が活動している。主に、教育省算数科技官と算数支援隊員との連携促進・協働について調整を行っているが、フィールド調整員の任期終了に伴い、後任としての活動が期待されている。また、JICA技術協力「初等教育算数指導向上プロジェクト」(2009年終了)の協力で開発した教材が国定化し、全国配布となつたため、活用推進活動は必須である。また、カバニニャス県学校に配属している算数支援隊員と連携し、校内教員研修支援を実施していく。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先における活動 (1) 算数科教材(教科書、教員用指導書、児童用練習帳)の活用推進のための助言・指導活動 (2) 教育省算数科技官及びカバニニャス県配属の算数科支援隊員(イロバスコ市、センヌンテベケ市)と連携し、教員の算数科指導向上を目的としたイベントを企画・実施
	2. カバニニャス県算数科指導力強化サイトにおける活動 (1) 公開授業の計画・立案及び実施に係る校内教員研修支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙、コピー機、算数教材、指導書、参考書(出版元・日本)等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員研修センター: 所長(女性・50代) 算数科技官(女性・40代) ・技官は大学卒、教員免許を所有しており、教員として5年以上の経験がある	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☒ スペイン語 (レベル: B)
		○ ()	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動に教員指導が含まれるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、☒:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯気候) 気温(20-35 ℃位) 電気(☒ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)
----------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号(SL 227- 10- D- 02)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目 トレーニング指導	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Training Instructor				

プログラム番号・名 2270000000012

プロジェクト名

基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) 工業専門学校 (英語) Specialized Engineering School	
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北西 方向 11 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省技術・工科教育総局が所轄する工業専門学校で、サンタテクラ校を本校とし、全国に5校の施設を有する、技術者及び技師の育成を目的としている。2010年度予算は258,038米ドル/2,400万円。これまで、英國政府やIDB等から援助を受けている。東部ラウニオン市にある系列校メガテック校ではJICA技協プロジェクトが実施され、専門家が派遣されている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校自動車整備学科では自動車整備工場や機械室での実習を中心に、約700名の学生が学んでいる。学科は2学年制で、9名の教官により週40時間の授業が行われている。ボランティアへは教官及び学生へトレーニング指導する一方、自動車整備技術指導のためのカリキュラム内容の改善、あるいは実習内容の向上にかかる支援が期待される。学生の技術の習得により、就職率の向上も引き起こし、ひいては生計の安定にも繋がる。	
	2) 期待される具体的業務内容 次に掲げるテーマに関する講義と実習の実施により診断及び修理技術を習得する。 1. ディーゼル及びガソリン車における電子制御噴射システム 2. ディーゼルエンジン燃料噴射ポンプとインジェクター 3. セキュリティ関連部位機能	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室及び事務用品、トラクター及び農機具一式、パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 総括/カウンターパート～電子噴射科主任教官、男性、30歳 代 自動車整備指導技師8名 学生200名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 高等専門学校卒 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 教官及び学生への実習指導のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◉ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(亞熱帯気候) 気温(20-35 ℃位)	電気(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(▣ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成22年6月28日

要請番号(SL 227-10-D-03)

調査者名:川上 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 放送 (コード 6554) 指導科目 番組製作	◎新規 ○交替	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年月から
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Program Production				

プログラム番号・名 227999999999 プロジェクト名

その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Presidency of the Republic	
	2) 配属先名 (日本語) チャンネル 10 (英語) Channel Ten	
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北西 方向 11 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の国営放送で、大統領府が直轄している。文化及び教育番組を中心には番組を作成し、全国へ放映している。2010年度予算は230万ドル/2億1000万円。これまで日本政府の文化無償による放送機材供与、あるいは日本紹介を目的とした番組製作及び放映が行われた。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本放送局は同国の国営放送局である。同放送局では日本政府文化無償による放送機材の供与、日本大使館主導による日本紹介番組の放映などの協力援助がなされてきた。また、ここ数年ボランティア派遣の検討もされてきたが、旧式な機材、カウンターパート不足など受入体制に問題があり、派遣にまで至らなかった。しかしながら、現在ではボランティアを受け入れるキャパシティもあり、番組製作技術向上のための指導・助言を求めるアドバイザーとしてシニア海外ボランティアの要請に至った。ボランティアへは同放送局のスタッフに番組製作及びグラフィックアニメーション製作にかかる技術移転が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 製作設計 8. グラフィックアニメーション製作 2. 台本作り 3. 番組構成 4. 製作企画 5. 製作 6. 編集 7. オンエア	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業室、スタジオ、ソフトウェア	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 総括責任者～放送局長、男性、50歳代 カウンターパート～製作部長、男性、50歳代 視聴覚技師5名	
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 番組製作への指導 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車					

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(亞熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし)
況域	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし) 水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(SL 233 - 10 - D - 01)

調査者名: 錦織 祐子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテマラ	職種 水質検査 (コード 5502) 指導科目 水質検査	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英) Water Analysis				

プログラム番号・名 2330000000010

プロジェクト名

環境と気候変動対策の推進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方振興庁 (受入機関名)(英語) INFOM (Institute of Local Encouragement)			
	2) 配属先名 (日本語) 地方振興庁 地方水道計画実施部水質検査室 (英語) Water Analysis Laboratory, Executive Unit of Rural Aqueduct Program, INFOM			
	3) 任地 グアテマラ市 首都(グアテマラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(グアテマラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方振興庁は各地方自治体に対する技術及び資金協力支援を行っている。配属先は同庁に属し、全国の一般家庭や井戸水などの飲料水の水質管理及び家庭排水や工業排水の検査分析などを行っている。分析結果は報告書にまとめ、処理過程の管理にフィードバックさせている。地方振興庁の予算は約940万米ドル(2009年)。過去に同検査室理化学検査班への協力のためJOCVが2名派遣された。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) かつて同配属先水質検査室の理化学検査班に2名のJOCVが活動し、当時導入された原子吸光光度計やガスクロマトグラフィーを利用した水質検査分析技術の向上に貢献した。今回は同水質検査室の微生物検査班が活動先となる。同班では大腸菌などの細菌種の検出のため、酵素基質法やメンブレンフィルタ法などを用いた検査分析を行っている。より信頼性の高い検査結果や正確な細菌種の同定のため、現行検査方法の改善及び担当職員の検査技術の向上、新しい検査分析方法やパラメーターの導入、検査システムの確立をめざした協力要請がなされた。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の水質検査分析方法、技術の評価及び改善 2. 上記1により必要と判断される新しい検査分析方法やパラメーターの導入 3. 検査分析システム確立への支援 4. その他、水質管理に関する支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、生物学的安全キャビネットクラスII、コロニーカウンター、インキュベータ、対流オーブン、各種検査容器			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 検査室長、検査室職員4名(経験5~10年)			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: B)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 現地同僚職員を指導する立場にあるため 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域 気候(高原気候) 気温(10~25℃位) 電気(▣安定 □不安定 □なし) 電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)			水道(▣安定 □不安定 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日: 平成 22 年 7 月 14 日

要請番号(SL 215 - 10 - D - 01)

調査者名: 石濱 由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタリ カ	職種 涉外促進 (コード 9001)		◎ 2年 ○ 1年 ○ 2代目	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 涉外促進(一村一品)			2 23 / 2	
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3 /	

プログラム番号・名 2150000000019

プロジェクト名

市民の生活の質向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stockbreeding		
	2) 配属先名 (日本語) チヨロテガ地域支部 (英語) Head branch office of Chortegan Region		
	3) 任地 グアナカステ県 リベリア市 首都(サンホセ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(サンホセ(首都))までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)		
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグアナカステ県(チヨロテガ地域)にある11の地域普及所等を管轄する支部。同支部を含む計12事務所の職員数は67名。うちリベリア市にある同支部に20名が勤務。チヨロテガ地域支部に対する同省の2010年度予算は約US\$133.5万。その約27%が事業費。現在、前任者となる涉外促進SV、及びマーケティングSVが活動中。22年度2次隊で生活改善SVが赴任予定。本要請とともに農業指導のSVも要請中。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】農牧省における業務には農村産業振興が含まれており、日本における地域開発手法である「生活改善」「一村一品運動」を取り入れた農村開発を目標の一つとしている。特に本要請の活動地域である北部の低所得地域では、日本で研修を受けた同省職員が中心となり、生活改善の支援に取組んでいる。 これらの活動を、マーケティング・生活改善・農業指導のSVがサポートしていくことになるが、複数のボランティアの活動が円滑に行われるためには、涉外促進のボランティアによる支援が必要であり、前任者帰国後も、他のボランティアが活動を続けることから、後任の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 *農牧省チヨロテガ地域支部で活動する他の複数のボランティア、及び同配属先に対し、通訳・翻訳業務を中心 に、ファシリテーターとして涉外促進活動を行う。 *通訳・翻訳を通じ、ボランティア、配属先、現場(農村住民)との調整を行う。 *同ボランティアの生活にかかる支援(通訳・翻訳)		
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(インターネット、日本語可)、電話、FAX		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル チヨロテガ支部長: 50歳 農村開発修士 男性 他、同支部の職員 40~50歳代複数名。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: A)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 中南米での業務経験(居住型長期)	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 現地との調整業務には必須 理由:	

活動用交通手段の必要性

○ 有 無 車両 単車 自転車

研修等

P

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯乾燥気候) 气温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(SL 215- 10- D- 02)

調査者名: 石濱 由実子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタリカ	職種 造園 (コード 4601) 指導科目 日本庭園保守管理	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 2 3	/ 1 / 2 /
	職種(英) Landscape Architecture 指導科目(英) Japanese Garden Maintenance				

プログラム番号・名 2150000000019

プロジェクト名

市民の生活の質向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立コスタリカ大学(UCR) (受入機関名)(英語) Costa Rica University
	2) 配属先名 (日本語) ランカスター植物園 (英語) Lankester Botanical garden
	3) 任地 カルタゴ県パライソ 首都(サンホセ)から 南東 方向 25 Km 主要都市(カルタゴ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 個人所有の庭園を植物園として利用することを条件に(国内のラン科などの着生植物の研究・保護・栽培)同所有者がコスタリカ大学へ寄贈。面積約4ha。来園者数は約1,4千人('09年10~'10.6月累計)。2009年5月、在コスタリカ日本大使館の草の根文化無償資金協力、及びJVの設計、SVの技術指導の下、日本庭園が完成。2010年事業予算是約84千米ドル(人件費除く)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先に建設された日本庭園は、2009年5月の公式開園以来、配属先である植物園への入場者数増大へのけん引役となっている。日本庭園は一応の完成をみたものの、日本庭園自体が「生きている」植物によって構成されることからも、日本庭園(日本文化親交促進を含む)を維持継続するためには、その維持管理が不可欠となっている。しかしながら、配属先の同僚はその技術を持ち合わせておらず、また、現在派遣中のボランティアの派遣期間では、配属先の自立発展を念頭においたメンテナンス方法の技術支援までには時間が及ばないことから、今回の後任要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同配属先スタッフに対する日本庭園メンテナンス方法の指導 2. コスタリカの状況や現実に即した日本庭園管理マニュアルの作成 3. 前任者作成の日本庭園一般管理計画に係る、2025年までを念頭にいたる改訂・更新 4. 日本庭園を活用した、環境教育促進、及び日本とコスタリカ文化交流促進貢献のための技術支援 5. 日本庭園の管理に参加している一般市民ボランティアへの指導。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 庭園管理に必要な基本的機材・道具(スコップ、短剣、つるはし、剪定ばさみ、一輪車、など)。チェーンソー、草刈機、枝切ばさみ、芝刈り機。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先全体の勤務者: 維持管理部門7、技術・研究者14名 ・日本庭園管理責任者: 26歳男性。勤続5年。日本庭園建設時より庭園管理担当。 ・日本庭園の管理に参加している一般市民ボランティア: 約5名

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上 ・指導経験	性別理由:
		学歴理由: 経験理由: 応用を利かせるための知識経験を要するため 理由: マニュアルの作成や人材育成が主目的のため 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖) 気温(20~30 ℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし)
	水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(SL 315 - 10 - D - 03)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 環境行政 (コード 8002)	◎新規 ○交替 1 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 公園管理		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Park Administration		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3150000000011

プロジェクト名

その他(生態系保全)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) メデジン市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal office of Medellin, Secretariat of Environment
	2) 配属先名 (日本語) メデジン市役所環境局 (英語) Municipal office of Medellin, Secretariat of Environment
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 首都(ボゴタ市)から 北西 方向 399 Km 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口220万人余のコロンビア第二の都市の市役所。都市環境整備事業を担う環境局は、公園整備、災害防止、住環境の改善、観光資源の保護・活用など、都市環境の整備に努めている。近年の人口の増加、車両増に伴う水質汚染、大気汚染など、都市環境悪化の緩和が喫緊の課題となっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の治安回復に合わせ、本市役所は、市民の生活空間の改善に焦点を当て、市内にある大小の公園の整備を進めている。市民や観光客が安全かつ快適に公園を利用するための戦略策定の支援にボランティアが求められている。対象となる公園は、森林帯や芝、遊歩道が整備された自然公園(エコパーク)である。ボランティアは環境局の環境文化課の配属となる。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 公園管理の視点から、管理人の配置数及び役割、管理棟、案内所、案内板等の配置等について助言する。 2. 利用者の視点から、利用者が安全かつ快適に利用できるための施設や人員の配置等について助言する。 3. 訪れる市民等が増えるよう、公園の利用促進と魅力ある公園作りの戦略策定を支援する。 4. 上記の活動を通じ、公園運営管理に関する指針作りに協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器及び事務用品
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ全員とともに活動を展開。大卒。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
		性別理由: 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要 経験理由: 実務者である同僚等への指導が求められる 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車					

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帶) 気温()	15~35℃位	電気(× 安定 □ 不安定 □ なし)
			水道(× 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315- 10- D- 04)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 動力発電技術 (コード 3002)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	指導科目 操作・保守管理				
	職種(英) Power Generation Technology 指導科目(英) Operation and Maintenance				

プログラム番号・名 3150000000011

プロジェクト名

その他(生態系保全)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection		
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca		
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都(ポゴタ市)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(歩行 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局の工業デザインセンターの所属になる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】涉外促進のSVとの複数派遣。近年、各企業から配属先に、自動制御コントロールシステムの操作技術、燃焼効率化技術等への支援要望があるものの、配属先では主にボイラーの保守点検の人材育成を行なってきたため、教官には企業からの要望に対応できる技術・知識が不足しており、ボランティアの要請となつた。任地は周辺は製糖工場、ビール工場などが集結する産業都市。取扱う主なボイラーは、高圧(65バル)の蒸気発電、蒸気動力で、燃料はサトウキビかす、石炭など。産業発電ではブラジル製、アメリカ製及び自国製が主。なお、配属先の技術者育成は企業家からの要望に応じて行なうため、養成コースは必要に応じて開講。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各工場の技術者や同僚教官に対し、操作ミスによるボイラー停止の防止や燃焼効率向上のための自動制御コントロールシステム等の適切な操作方法を指導する。 2. 教官や企業の技術者の知識と技術レベルを把握し、不足している知識や技術習得のため、講習会、現場研修等の支援を行なう。 3. 配属先のテレビ会議システムを利用し、他の地域局の教官などに対して蒸気発電の効率的操業、環境保全などに関するセミナー等を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚は約10名の教官。30~50歳代、メンテナンスの知識はある。活動を調整するのは所属センターの調整員(50歳代男性)。		5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・ 電気主任技術者 業務関連分野 5年以上 性別理由: 学歴理由: カウンターパート等と同等レベルが必要 経験理由: 実際に企業支援を行なうため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◉無	○車両 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(温帶)	気温()	15~35℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
況域	電話(▣インターネット可	▣通話可	□不良 □なし)	水道(▣安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日: 平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 10- D- 05)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 代替エネルギー (コード 6301)		◎新規 ○交替 1代目	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 バイオ燃料			2 23 / 2	
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Biological Energy			3 /	

プログラム番号・名 3150000000011

プロジェクト名

その他(生態系保全)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection	
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca	
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県パルミラ市 首都(ボゴタ市)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.8 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターあり。様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応。分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局のバイオテクノロジー産業センター所属となる。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】涉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、環境保全のためのバイオ燃料生成技術の指導も行なわれている。これまでに、使用済食用油を原料とした、教材用のバイオディーゼル生成装置を作成し、現在、廃棄植物を原料としたアルコール燃料生成装置を作成している。今後、一般廃棄物(第3世代)を原料とした燃料アルコール生成装置の製作を計画しているが、専門知識を持った人材がおらず、JICAボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 様々な専門を持つ教官開発チームの一員となり、以下の活動を行なう。業務は英語で行なうことも可能。 1. 生ゴミ、有機物、プラスチックなどの一般ゴミを原料とした、アルコール燃料の生成過程を教官・学生に教授する。 2. 上記1. の過程に基づいた教材用生成装置の設計、製作、設置について教官や学生に助言する。 3. これまでに作成された、教材用バイオ燃料生成装置の改良について助言する。 4. この他、配属先が実施する関連業務を側面支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な事務機器及び配属先の各設備、器具等。CNC等の設計ソフト。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 開発チームの教官は、オートメーションシステム、電子、装置設計、化学などの専門性を持つ教官で構成される(30~40歳代)。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 <input type="radio"/> () <input type="radio"/> O <input type="radio"/> ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	性別理由: 学歴理由: 同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要 経験理由: 教官の知識レベルが高いため 理由: 理由:
	業務関連分野 5年以上	

活動用交通手段の必要性

 有 無 車両 単車 自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(温帯)	気温()	15~35 ℃位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 10 - D - 06)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
コロンビア	職種 映像 (コード 6553)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 デジタル編集		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Film Production 指導科目(英) Digital Editing		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3159999999999

プロジェクト名

その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection	
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁/バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca	
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都(ボゴタ市)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】涉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。配属先の放送技術コースでは、これまでのアナログ機器からデジタル機器への移行を行い、2009年からデジタル番組作成コースを始めたが、教官にはデジタル編集に係る機器操作技術、編集ソフト操作の経験が浅く、学生に対して十分な指導が行なわれていないという認識があり、JICAボランティアへの要請となった。コースは2年間で、25名の学生が6ヶ月ごとに入学する。	
	2) 期待される具体的業務内容 基本的にはデジタル編集ソフトの操作と編集技術の向上に対する支援が主だが、番組プロデューサの業務全般にわたって協力する。 1. 教官の知識・技術レベルを把握し、教官の技術レベルアップのために個別指導や講習会などを行なう。 2. 教官の学生に対する指導内容を確認し、改善のための助言や企画を行なう。 3. 授業の中で直接学生に個別指導し、必要に応じて実際に授業を企画・実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ: SONY/DVCAM DCRTP170、DCR-250、編集用ソフト: マッキントッシュ AV ID、録画装置: DVCAM SONY HDV-HVRM15U、照明Berkey Colortron。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教官は14名。20~40歳代。デジタル編集の経験は浅い。	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: D) ☐ スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 5年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要 経験理由: 教官への指導が主なため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ◉車両 ◉単車 ◉自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
			P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、☒:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帶) 気温()	15~35℃位)	電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 1 日

要請番号(SL 315 - 10- D- 07)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 観光業 (コード 6504)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年月から
	指導科目 ホテル業				

プログラム番号・名 3150000000012

プロジェクト名

その他(中層企業振興)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection			
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁首都圏地域局 (英語) National Learning Service, Regional Capital District			
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。また、地域企業からの技術支援にも対応しており、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアの勤務先はホテル・観光業センターとなる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、観光業に関するホテル業及びレストラン業に従事する人材や起業する人材育成を行っている。近年コロンビアでは、治安回復を背景に観光業の活性化しつつあり、それに伴うサービス向上のために優秀な人材の需要が増えている。配属先としてもこの需要に応えるため、訓練内容の見直しの必要性を認識するに至った。配属先ホテル業コースは2つあり、一つは1年間の客室業務コース、2つ目は2年間のホテルマネジメントコースとなっている。ホテル業コースの教官は24名おり、毎日、6時間毎に入れ替わる3グループの訓練生を指導している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ホテル業コースの訓練内容を把握し、以下の活動を行う。 1. 訓練内容がホテル業人材育成に相応しい内容であるか確認し、訓練内容、訓練項目等の追加・変更について提言する。 2. テーブルサービスやルームサービス等のレストラン業務に関する訓練内容、訓練項目等についても改善点を助言する。 3. 必要に応じ各種授業も担当する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先はレストラン、バーなどが設置された実習用ホテルが併設。			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 活動を共にする同僚は年齢、経験等様々。ボランティア活動を調整するのは、30歳代男性の教育調整官。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要 経験理由: 同僚と同等の実務経験が必要 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H: 講師がいき者施設研修、A: エイズ配慮研修 a: エイズ基礎講義) * 形態 (P: ボランティアプロジェクト、N: NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎: 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×: 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(温帶) 気温() 5~20℃位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 9 月 25 日

要請番号(SL 315- 10- D- 08)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 環境行政 (コード 8002) 指導科目 湿地保全	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Marsh Protection				

プログラム番号・名 3150000000011

プロジェクト名

その他(生態系保全)

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment
	2)配属先名 (日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment
	3)任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境局はボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。全職員は1,200名ほど。ボランティアの所属部署は25名の職員を擁する環境都市部となる。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボゴタ市内及び近郊には13の保護指定された湿地帯と今後保護対象になると思われる湿地帯が存在する。保護指定された湿地帯のいくつかは、住宅街にあり、その保全は地域住民が組織化して市と共同で行っており、保全活動の他、環境教育なども行われている。近年、これら湿地帯周辺に建設された違法住宅からの汚水流入や河川からの汚染水流入などによる湿地帯の環境悪化が問題視され、その保全のために行政の取るべく対策の策定が急務となっている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 各湿地帯の現状調査を行い、問題点を把握、整理する。 2. その上で、現在市が実施している湿地保全対策業務内容を見直し、必要と思われる新たな対策を提案する。 3. 湿地帯保全に関する市の職員や地域住民に対し、湿地保全に関するセミナー開催を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な事務機器、事務用品。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは都市環境行政官、40歳代の女性。 その他、所属先同僚及び地域住民代表などが活動を支援する。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒	業務関連分野	性別理由 : 学歴理由 : 同僚等と同等
	・経験 実務経験	3年以上	経験理由 : 実務の応用が必要 理由 : 理由 :

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(温帶) 気温()	5~20℃位)	電気(■安定 □不安定 □なし)
況域	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)		水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 315 - 10- D - 09)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 環境行政 (コード 8002)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 低公害公共交通指針作成		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Eco Transportation		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3150000000013

プロジェクト名

その他(都市開発)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment			
	2) 配属先名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment			
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。全職員は1,200名ほど。ボランティアの所属する環境都市部は2009年3月に設置された、25名の職員を擁する新しい部署で、主な業務は環境都市作りに関する指針作成及び関係業界への指導等である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在のボゴタの公共交通サービスは、トランスミレニオと呼ばれる軌道連結バスと一般的な路線バスである。現在、路線バスは市の認可を得ているものの特に規制が無く、複数のバス会社が同じ路線を運行するため、客取り競争が激しく、安全上の問題と排気ガスによる大気汚染等が問題視されている。しかし、2010年10月からの運用を目的に、市交通局がこれらのバス会社を13の運行会社にまとめ、各会社に路線を割り当てるための制度を作りを行っている。この制度には運行の他、車検制度や運転手労働時間などの項目も含まれる予定であるが、同時に環境配慮の項目も加えることとなっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 本要請に先駆けて短期ボランティアを要請しており、短期ボランティアが派遣された際には以下の活動が先行して実施される。 1. 交通局が作成する制度や指針を把握し、大気汚染等に配慮した指針を提案する。具体的には運転方法、使用済みエンジンオイルやタイヤの処理等。 2. 交通局が作成する制度や指針の中で、環境保護のために変更が必要と思われる事項を提案する。 3. 日本の事例紹介やその他ボゴタ市の公共交通システムについて改善点を提案する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 企業環境行政官、40歳代の男性(2009年JICA研修員「住民参加環境行政」)。その他、所属先同僚が活動を支援する。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 <input type="radio"/> () <input type="radio"/> O <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル:D)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	性別理由: 学歴理由: 同僚等と同等 経験理由: 實例の紹介、実例の応用が求められる 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(温帶) 気温() 5~20℃位 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日: 平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 315 - 10 - D - 10)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 品質管理 (コード 6751)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 生産管理		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Product Administration		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3150000000012

プロジェクト名

その他(中層企業振興)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 商工観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce Industria and Turism	
	2) 配属先名 (日本語) 生産性センター (英語) National Productivity Center	
	3) 任地 バジエ・デル・カウカ県カリ市 首都(ボゴタ市)から 西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年に国内企業等の生産性・競争力の向上を支援する目的で設立された職員38名を要する第3セクター機関。年間予算約1億2千万円の85%は国からの交付金で、残りは民間からの出資金である。主な事業は各種研修会開催、企業の経営診断及び助言である。1999年から2003年間にJICAの短期専門家が派遣(8回)され、また同配属先から19名が本邦、7名がブラジルでの研修に参加し、職員の能力向上等が図られた。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】過去のJICAの協力により、企業の生産性を図る指標などを定めた生産工程管理モデルを構築し、企業への支援を行ってきた。しかしながら、国際的な競争力強化戦略の変遷もあり、前述のモデルを見直す必要があると認識されるに至った。また、各企業は製品の生産行程上のコスト、時間、品質などの管理概念に乏しく、前述のモデルを見直しつつ、その概念の普及と定着を図ることが急務とされている。ボランティアは配属先の革新開発部の所属となる。配属先からは本要請とともに、経済・市場調査のシニア海外ボランティアの要請も出されており、場合によってはこのボランティアと連携した活動を行う。	
	2) 期待される具体的業務内容 本要請に先駆けて短期ボランティアを要請しており、短期ボランティアが派遣された際には以下の活動が先行して実施される。 1. 過去に作成された生産行程管理モデルの指標、管理項目など全体の見直しを行う。 2. 配属先が行う各企業の生産工程における行程管理モデルの普及及び定着を支援する。 3. 生産行程管理指標のデータを基に、各企業への生産性向上のための助言を行う。 4. 同じ配属先に派遣予定のボランティア(経済・市場調査)や同任地の類似職種のボランティアとも意見交換等を行い、効果のある協力活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属部署8名が共に活動を展開するが、配属後にカウンターパートを任命する。	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	性別理由: 学歴理由: 同僚と同レベルが求められる 経験理由: 経験に基づいた視点・助言が必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯) 気温()	20~35℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
	電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(▣安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 242 - 10 - D - 01)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイ カ	職種 理数科教師 (コード 6901)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 理数科教育		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science & Mathematics Education		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 2420000000001

プロジェクト名

その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) 教育省 本局 (英語) Ministry of Education			
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国教育省は首都キングストンの中央組織に加え、6つの地域それぞれに支局を有する。中央組織が学校教育に関する指針を打ち出し、各支局において管轄地域内の公的教育機関の運営状況を管理している。今までに6箇所の支局にコンピューター技術のJOCVを派遣した経緯がある。外国からの援助はJICAのみ。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では小学校にて全国統一試験を実施しているが、年々算数・数学の学力が低下していることが確認されている。教育省では、算数・数学の指導力を向上させるため、小学校教師への支援プログラムを2008年から開始している。本ボランティアには、生徒の算数・数学の学力向上を図るため、教育省へのアドバイス及び小学校教師等への指導が必要と期待されているが、特にポートアントニオ支局の管轄する地域においては算数・数学の学力の改善の必要性が大きいところ、同地域への支援を主とする。			
	2) 期待される具体的業務内容 教育省中央から、主にポートアントニオ支局管轄の地域を対象に以下の活動を実施する。 1 教育省の職員に対して算数・数学教育のワークショップやセミナーを開催・実施する。 2 教師に対して算数・数学の教授法を指導する。 3 教師の算数・数学の知識・能力を高める。 4 算数・数学のカリキュラムの計画・立案・実施・評価を支援する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 本局チーフオフィサー 各支局長 50歳代 算数・数学担当オフィサー数名 小学校校長及び小学校教師			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・数 ・学歴 大卒 ・経験 指導経験 15年以上	性別理由: 学歴理由: 教育省の教員として必要なため 経験理由: 小学校教師対象に指導するため 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温() 28℃位	電気(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(▣ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 01)

調査者名: 一ノ戸田瑞子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 司書・学芸員 (コード 6401)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 科学技術教育		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Science & Technology Education		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 312000000006

プロジェクト名

その他(初等中等教育)

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) コンセプション大学 (受入機関名)(英語) University of Concepcion
	2)配属先名 (日本語) 科学、芸術、技術センター(CICAT) (英語) Center of Science, Arts and Technology(CICAT)
	3)任地 第8州 コロネル市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 540 Km 主要都市(コンセプション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、第8州の子供、一般市民向けの科学・技術振興の為の体験学習施設としてコンセプション大学付属機関として今年1月に設立。予算60万ドル/53百万円。職員16名(うち技術職員はコミュニケーション担当2名、展示物デザイン担当2名、ソーシャルワーカー1名)、技術顧問3名、大学生等のモニター25名。コンセプション大学の海外交換留学生が不定期でボランティアとして活動している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、子供、一般市民の科学技術への理解を深めることを目的として施設内で展示、実験・体験・ワークショップ等を行うと共に、施設外で巡回活動も行っている。2011年の活動テーマは再生可能エネルギー、州の産業の1つでもあるプラスチック等。大学での過去15年間の活動成果がセンターの活動基盤になっているが、常設施設としてのセンターが今年できたばかりで、定期的にテーマを変えて行う特別展、ワークショップへの工夫が課題であると共に、技術職員の育成が必要となっている。チリ国内では首都サンチャゴの体験型科学技術館Miradorに次ぎ、2つ目の施設であり、地方において普及すべきモデルとして位置づけられている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 定期的にテーマを変えて行う特別展の企画・実施支援。 2. 子供、一般市民が参加して行う実験・体験・ワークショップの企画・実施支援。 3. センターの技術職員の育成支援。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センターの執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル センター長 50歳代、女性 センター 技術職員 5名 20歳代 大学生などのモニター 25名

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 配属先のレベルを考慮し 経験理由: 配属先のレベルを考慮し 理由: 配属先のレベルを考慮し 理由:
	・学歴 大卒	・業務関連分野	
	・経験 実務経験	10年以上	
	・ 科学館等での展示コミュニケーション経験		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無	○車両 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(冬季5-15、夏季15-28℃位) 電気(×安定 □不安定 □なし)	
	電話(×インターネット可 ×通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 9 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 02)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 獣医・衛生 (コード 1403) 指導科目 ペンギン人工孵化	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Artificial Incubation				

プログラム番号・名 312000000005 プロジェクト名

その他(環境)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 都市・住宅省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing and Urbanism	
	2) 配属先名 (日本語) サンティアゴメトロポリタン動物園 (英語) National Zoological Metropolitan Park of Santiago	
	3) 任地 首都圏州 レコレタ区 首都(サンティアゴ)から 北 方向 5 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都圏動物園として来園者が動物とのふれあいを楽しめるようにするという目的のほか、野生個体数が減少している動物の保護と、動物の生態系の調査及びその適切な管理などの研究を担っている。国営公園としてチリで1番広い総面積722haの公園と、市内にある13の公園の運営管理を含む年間の予算は、施設運営費として、115万米ドルと改築その他投資資金として38万米ドルである。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同動物園が実施中の研究課題の下記の点に特化して技術指導を要するため、ボランティアの要請が挙がった。 1. 主にフンボルトペンギンとチリフラメンコ、イワインコなど絶滅の危機に瀕する鳥類の人工孵化技術に関する指導。 2. 併せて、同鳥類の系統分類及びその飼育とケージでの扱い。 また、動物園全体として、大型哺乳類(陸生、水生)の飼育管理上、体重測定・血液採取・形態計測・身体検査などの改善に努めており、それらの指導もできればなおよい。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・フンボルトペンギンとチリに生息する野生個体数が減少している鳥類の繁殖の手伝いをする。併せて人工孵化と飼育を指導する。 ・系統分類の指導をする。 ・保護活動のための現地調査への付き添いと、現場でのアドバイスを適宜する。 ・保護活動にかかる調査結果の報告書、雑誌掲載文書作成の際のアドバイスをする。 ・大型哺乳類の調教にかかるアドバイスをする。(ここからの2項目は、できればなおよい) ・環境保護への配慮の園内教育への提案をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 繁殖・飼育の研究室。ペンギンの飼育場は、34m3、90cmの深さの人工池で水温は10-20度に保たれている。鉄筋コンクリートの上に沿岸から持ってきた砂・岩で作った人工の巣を作り、外から観察が可能。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・飼育場の責任者の男性(生物学選考)、女性(獣医師)2名。30歳~40歳代。 ・その他飼育係。30歳~40歳代。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 獣医学 ・経験 実務経験 5年以上 ・ フンボルトペンギン人工孵化経験。	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 特殊技術の指導をするため。 理由: 業務を遂行する上で必須。 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無	○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(地中海性気候) 気温(5-8月(雨季)、9-4月(乾季) 0-28°C位)	電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(SL 312- 10- D- 03)

調査者名: 一ノ戸田瑞子

国名 チリ	職種／指導科目 行政サービス (コード 8001) 指導科目 食品安全管理監査 職種(英) Public Administration 指導科目(英) Food Safety Control Inspection	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ◎2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
				1 2 3	23 / 1 23 / 2 /
					年 月 から

プログラム番号・名 3120000000009

プロジェクト名

環境行政能力の向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) 厚生省食品栄養部 (英語) Foods and Nutrition department, Ministry of Health				
	3) 任地 首都圏州 サンティアゴ区 首都(サンティアゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国民の健康のための食品安全と栄養に関する政策策定、無害で安全な食品の市場流通及び健康促進のための戦略策定の責任部署。予算73,287米ドル/6.5百万(本省食品安全関連のみ)。2005~2008年実施の技協プロジェクト「食品安全国家プログラム強化」では、食品製造施設へのHACCP導入義務化に併せ、C/Pとして食品衛生監視官の能力、ラボ分析能力、食品残留モニタリング能力の強化が行われた。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリでは、2009年から食品製造施設に対し最新の食品安全管理技術(HACCP)の導入が義務付けられており、食品の衛生上の危険度に応じ段階的に実施体制に入っている。しかし、一部企業側のHACCP導入が計画よりもスムーズに進んでいない。また、HACCPに基づいた食品衛生監視官の恒常的なレベルアップが必要となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 食品安全管理技術(HACCP)導入が遅れている食品製造施設に対する指導及び戦略策定支援。 2. 食品衛生監視官に対する同技術に基づいた監査能力向上のための継続的研修実施に必要な戦略策定支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 厚生省食品栄養部 15名 40~50歳代 厚生省州事務所 食品衛生監視官 169名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 10年以上 ・ 食品衛生監視官経験者 ・ HACCP講師経験者	性別理由: 学歴理由: 配属先のレベルを考慮し 経験理由: 配属先のレベルを考慮し 理由: 配属先のレベルを考慮し 理由: 配属先のレベルを考慮し			
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度	
<p>* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)</p> <p>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)</p>					
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 冬季0~10、夏季25~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 6 月 10 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 04)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ◎2年 ○交替 ○ヶ月 5代目	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から	
	指導科目 日本語教育				
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Teaching				

プログラム番号・名 3120000000001

プロジェクト名

その他(地方開発)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) アウストラル大学 (英語) Austral University of Chile			
	3) 任地 第14州 バルディビア市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 839 Km 主要都市(バルディビア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1954年に創立された国立大学で、10学部に約1万人の生徒が在籍する。「語学センター」は1995年に開設、全学部生(院生・聴講生を含む)を対象に英語・スペイン語・日本語・ドイツ語・フランス語を教育している。日本語クラスは、2002年8月に開講され、JICAボランティア派遣は、2003年に開始した。ドイツ学術交流サービス(DAAD)のドイツ語講師の派遣もある。大学全体の年間予算は、約580万円。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語クラスは、「初級前半」の習得を目指し4クラスに分けられている。月曜~木曜の(17:30~19:00/19:10~20:40)で、受講生は週2度履修することになっており、現在約60名の履修者が日本語を勉強している。 前任者は、C/Pの授業をサポートする他、2クラスを運営しており、「日本語能力試験3級」の受験希望者に対して特別クラスの実施、日本語夏季セミナーで会話中心の授業などを実施している。また日本政府の草の根文化無償資金協力で導入された電子黒板他を無線LANで繋ぎ、視聴覚教材利用の日本語授業IT化が2010年8月以降開始されるため、同授業の運営を継続してできるよう今回の要請が挙がった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・「初級前半」の授業の継続に加え、「初級後半」の授業を定着させる。 ・C/Pの教室活動の質の向上支援をする。 ・LANシステムによるIT日本語授業を運用し、配属先関係者と改善していく。 ・年に一度ある日本文化展(茶道・花道・剣道・柔道・着付け)の手伝い・助言をする。 ・「チリ日本語弁論大会」の応募原稿の添削をする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・PC(Windows XP)、プリンタ、スキャナー、ビデオ装置、プロジェクター(View Sonic PJD2121-400L)。 ・LANシステムに係る電子白板(Smart Board 680)、			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:女性2名。(30歳代~40歳代) スタッフ:英語教師(15名/20歳代~50歳代)、西語教師(2名/40歳代~50歳代)、独語教師(3名/40歳代)、仏語教師(1名/30歳代)	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (ハ'ル: B) □ (ハ'ル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 2年以上 ・日本語教授法 ・IT関連の基礎知識	性別理由: 学歴理由: 経験理由:業務を遂行する上で必須 理由:業務を遂行する上で必須 理由:業務を遂行する上で必須		
活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、☒:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(0~20℃位) 電気(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 6 月 17 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 05)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	○新規 ●交替 2代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 零細企業支援		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) Small Business Support		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3120000000003

プロジェクト名

中小零細企業支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省地域開発次官官房(SUBDERE) (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs(SUBDERE/Subsecretary Reional Department)
	2) 配属先名 (日本語) ラウタロ市役所 (英語) Municipality of Lautaro
	3) 任地 第9州 ラウタロ市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 650 Km 主要都市(テムコ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 19世紀後半に、ヨーロッパ及びカナダ・アメリカ合衆国からの移民によって成り立った町で、人口約3万2千人のうち、先住民のマップチエ族は全人口の3割程度である。市役所の役目として、地域開発により、市民の生活向上を図り、地場産業の推進を目指しており、人材育成・研修を各種実施している。年間の予算は、約360万円。現在シニア海外ボランティアが活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任のSVは「手芸品の製造・販売者10名前後の女性グループ」、「花卉栽培・販売者10名前後の女性グループ」、「農家(4グループ、合計約600世帯)」、「約300企業・商店が所属する商工会議所」の4団体に対して、それぞれ組織の強化と零細企業或いは個人への実務・法務他のアドバイス・指導をしている。また、地域発展は地域美化からとし、町内清掃を提案し自ら実践して見せた。配属先は、引き続き零細企業支援を通しての地域活性化のために、外部の視点から見える問題点とそれに対する改善点の提案と指導、延いては市役所職員を含めた住民の意識改革に力を貸してもらいたいという強い希望がある。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ラウタロ地域の特性を活かした地場産業発展のためのアドバイスをする。 ・商品化可能な製品(農産物または手芸品など)の発掘の手伝いをする。 ・ラウタロ市役所の地域活性化の取組みとして実施している、1.生産力向上、2.村落開発計画、3.地域開発支援、4.職業斡旋業務及び各種技能アップ研修、これら4つの企画に係わる市役所関係者、外部関係者の横の連携を図るために、適宜的確なアドバイスをするとともに、目標達成のための指針を定める手助けをする。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室。インターネット。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 経済開発課調整担当 女性、30歳代。 各グループの女性 (20歳代から60歳代) 農家関係者 男女 (20歳代から60歳代)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上 ・ ラ米で地場産業振興、村落開発等の経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必須。 理由: 業務遂行上必須。 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 7~32 ℃位)	電気(■安定 □不安定 □なし)
	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 06)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 経営管理 (コード 6101)		◎ 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 TQM/JIT(改善、5S、7W)			2 23 / 2	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) TQM/JIT(Kaizen, 5S, 7W)			3 /	

プログラム番号・名 3120000000003

プロジェクト名

中小零細企業支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) International Cooperation Agency (AGCI)			
	2) 配属先名 (日本語) 冶金・金属機械産業協会(ASIMET) (英語) Industrial Association of Metallurgics and Metalmechanics (ASIMET)			
	3) 任地 首都圏州 ラス・コンデス区 首都(サンティアゴ)から 北東 方向 5 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同産業協会は1938年に創設され、鋳物・金属関連とその他の加盟企業は約300社以上アリ、その60%が中小企業である。業界の国際競争力が求められる中、企業と従業員に対する業務向上サービスを実施しており、技術的な支援(国際貿易・環境整備・部門ごとの研修など)を通じて企業の国際化を図ろうとしている。年間予算は約95万米ドル。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シニア海外ボランティアの派遣を通して、加盟企業の競争力強化を図るべく7年以上の支援を受けてきた。日本式経営管理、生産管理の導入による企業と従業員の資質向上を目指してきた。また、現在派遣中のSVのアドバイスを受け、今まで指導を受けていた日本企業の実態を実際に見学する目的で、10数社の中小企業代表者が、日本への研修旅行を実施した。SVの持つ技術・知識を生かして企業関係者に直接指導を行うことで、その成果が見え始めている。			
	2) 期待される具体的な業務内容 生産工程、運営と管理改善を目指し、企業主・経営者及び従業員を対象としたアドバイス、研修、講演を行う。 1. 中小企業(25社~30社)を訪問し、TQM/JITに関する指導。 2. 産業協会が将来に向け選抜した企業へ必要な設備設置の技術支援と訓練を実施する。 3. 各関係企業等に必要な知識・技術を普及させるための講演やセミナーを実施し、日本手法の拡大に努める。 4. 定期的に現場に赴き、企業の生産現場の現状に対するアドバイスを行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 男性40歳代~50歳代 2名、女性 40歳代1名。 会員企業: 事業主、経営者(主として男性)30歳代~60歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 関係者を配置した要望。 学歴理由: ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 業務を遂行上必須。 理由: 業務を遂行上必須 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 5~32 ℃位 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(SL 312- 10- D- 07)

調査者名: 一ノ戸田瑞子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 経営管理 (コード 6101)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年	1	23 / 1
	指導科目 中小企業診断		○ 1年	2	23 / 2
	職種(英) Business Administration		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) SME Management Consulting				

プログラム番号・名 3120000000003

プロジェクト名

中小零細企業支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 経済省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy	
	2) 配属先名 (日本語) 中小零細企業組合連合(CONUPIA) (英語) National Union Confederation of Medium, Small and Micro Industry, Services	
	3) 任地 首都圏州 サンチャゴ区 首都(サンティアゴ)から 西 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同機関は国内の中小零細企業組合を統括する連合組織として1966年に設立。会員企業数12000社。予算12万ドル/11百万円。経済省が主催する中小企業支援官民委員会の委員。経済省産業振興公団(CORFO)の技術革新プログラム及び技術サービス局(SERCOTEC)の理事も務める。JICAが経済省と実施中の「中小企業育成コンサルタント能力開発・標準化プロジェクト」のコンサル育成パイロット研修に参加。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリにおける中小零細企業が抱える問題点の1つには、経営者の経営改善に関する知識不足、経営改善のためのサービス市場不足という現状がある。日本の中小企業診断士制度の経験をもとにJICAが経済省と実施中のプロジェクトの中で昨年行った製造業向け中小企業診断コンサルタント育成パイロット研修に同機関の職員が参加したことから、その経験を活かし同組織が活用するコンサルタントの育成プロジェクトを計画しており、それらコンサルタントの指導においてボランティアの協力が必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法による指導支援。 2. 診断結果から出た改善計画の実施ツール(5S、7つ道具等)活用指導支援。 3. 現場での実習支援。 4. 作業手順の体系化支援。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センターの執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル プロジェクト部 スタッフ 3名 男性 40歳代 組合連合幹部 4名 男性、1名 女性 50歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 10年以上 ・ 製造業部門の中小企業診断士有資格者 ・ 中南米での活動経験	性別理由: 学歴理由: 配属先のレベルを考慮し 経験理由: 配属先のレベルを考慮し 理由: 配属先のレベルを考慮し 理由: 配属先のレベルを考慮し
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(冬季0-10、夏季25-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 08)

調査者名: 近藤 恵美

国名 チリ	職種 作業療法士 (コード 5402) 指導科目 作業療法士(テムコ) 職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ◎2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
				1 23 / 1	2 23 / 2
				3 /	年 月 から

プログラム番号・名 3120000000001

プロジェクト名

その他(地方開発)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) テムコ市 地域リハビリテーションセンター ラス・キラス (英語) Municipality of Temuco Community Integral Rehabilitation Center Las Quilas			
	3) 任地 第9州 テムコ市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 677 Km. 主要都市(テムコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 慢性の障害、または一時的な障害に苦しむ人に対するリハビリへのアクセス、機会を増やし、よりよいサービスのため技術向上を目指す地域健康センターである。緊急処置の改善と、第一次、第二次疾病・障害予防に、病院として取り組んでいる。また、家族の健康管理のため、生命・精神・社会的側面に焦点を当てた医療を目指す。年間の予算是、590万円。日本の草の根・人間の安全保障資金協力で2008年に建設された施設である。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、市役所の管轄化にありながら、厚生省の地域リハビリセンター強化プログラム対象センターでもあり、予算は同省からも出ている。厚生省から作業療法分野の技術的支援を必要とするセンターとして、今回の要請が挙げられた。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・個人利用者、またはグループ利用者への処置を、カウンターパートとともに直接実施する。 ・運動機能回復のための作業療法の技術指導をする。 ・整体・矯正器具等を適宜取り入れた作業療法の指導をする。 ・障害者にとってのバリアフリーの提案を指導する。 ・カウンターパートが実施する講習会への助言と支援をする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 診察台、電気マッサージ器、マット、療法ボールなど。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート 20歳代後半の男性。作業療法士(大卒)。 ・理学療法士3名。男性2名、女性1名。 ・文化担当。男性1名。 ・直接の利用者 45名/1か月			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上 ・作業療法士 ・地域リハビリの実務経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須		
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<p>* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)</p> <p>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)</p>				
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 0~32 ℃位	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(■ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 312 - 10 - D - 09)

調査者名: 近藤 恵美

国名 チリ	職種/指導科目 職種 作業療法士 (コード 5402) 指導科目 作業療法士(ペルトモン) 職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2代目	派遣希望期間 ◎2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
				1	23 / 1
				2	23 / 2
年 月 から				3	/

プログラム番号・名 3120000000002

プロジェクト名

その他:南南協力支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) 地域リハビリテーションセンター カルメラ・カルバハル (英語) Community Integral Rehabilitation Center Carmela Carvajal			
	3) 任地 第10州 ペルトモン市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 1016 Km 主要都市(ペルトモン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に草の根・人間の安全保障資金協力で建設されたリハビリ棟は、無料の医療サービスを提供している。地域リハビリセンターとしての主な働きは、神経疾患や筋骨疾患による障害を持つ患者へ個別・集団のリハビリを家族参加型で実施することである。または患者の家庭を訪問することで、利用者さんの住環境を知り、介護する家族へ適切な助言を行うことである。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年の初めまで作業療法士として活動したSVは、同センターを含めその他、作業療法士・理学療法士などが不在のセンターに対して、評価・介護・治療・予防を含めた指導を、一般介護スタッフへ実施した。同センター以外のリハビリセンターは、2010年2月の大震災で、被災をしており、利用者に対するリハビリ実施が思うように進まない状況がある。引き続き、同センターのスタッフへの指導と、それらスタッフがその他のセンターの人員に対して指導できるよう今回の要請が挙がった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・リハビリテーション調整係りとともに、同センター以外の3つのリハビリテーションセンターに来る外来患者の診断をする。 ・上記診断を元に、指導員へ技術的アドバイスの支援をする。 ・介護チームへの研修を実施する。 ・同リハビリテーションセンターで、介護の実践指導をする。 ・必要に応じて訪問介護に付き添い、家族へ介護の助言をする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション診療室。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・ソーシャルワーカー、心理学者 女性 30代。 ・作業療法士 女性 30代(大卒)。 ・地域リハビリセンターの看護師、理学療法士、医師など	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上 ・ 作業療法士 ・ 地域リハビリの実務経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 0~27 ℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし) 電話(■インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(■安定 □不安定 □なし)			

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 5 月 18 日

要請番号(SL 251 - 10 - D - 01)

調査者名: 中野 敦彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 家畜飼育 (コード 1402)	◎新規 ○交替 3 代目	◎ 2 年	1 23 / 2	年 月 から
	指導科目 受精卵移植		○ 1 年	2 /	
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Embryo Transplant		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 251000000003 プロジェクト名

地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農牧研究所 (受入機関名)(英語) Panamanian Institute of Agricultural Research (IDIAP)	
	2)配属先名 (日本語) 農牧研究所グアラカ試験場 (英語) IDIAP - Gualaca Experimental Station	
	3)任地 チリキ県グアラカ 首都(パナマ市)から 西 方向 400 Km 主要都市(ダビ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧研究所 (IDIAP) はパナマにおける農牧試験研究活動を実施する国家機関であり、国内6か所の試験研究センターを有し、生産性向上の研究、技術の指導を通じて農牧畜生産者、特に小規模・中規模生産者の所得水準の向上を主要な目的とした業務、各種プロジェクトを実施している。JICAボランティアによる牛肉質改良の試験研究支援活動を継続して実施。グアラカ研究所の2010年度予算はUS \$ 280,000。	
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、現在活動中のSVが牛の飼育管理改善、畜産農家への人工授精技術の普及指導を通じ、牛肉質改良への支援を行っている。また同配属先では2008年に受精卵移植の試験が開始され、既に受精卵移植による産子が生産されており、SVはこれらの受精卵移植技術に係る協力にも携わっている。同配属先研究所内には新バイオテクノロジーラボ棟の建設がされ、機材設置後9月頃から運用開始予定であり、これによりバイオテクノロジー分野の調査・試験研究事業を強化する計画である。かかる状況において若手技術者のさらなるレベルアップが必要であり、専門知識・技術を持つSV派遣による継続支援の要請がされた。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先研究所における受精卵移植、発情の同期化、試験管培養、卵分割、遺伝子分析など動物バイオテクノロジー関連の研究・試験活動実施に対する助言・支援。 2. 受精卵移植に係る一連の手順、技術、管理、評価に係る助言・支援。 3. 同研究における情報収集、結果分析にかかる助言・支援。 4. セミナー、講習会等の実施による技術者・研究者への技術の普及支援。また、近隣の生産者、畜産農家組合に対する普及支援活動の実施支援。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラボ機材: 分析用天秤、ウォーターバス、クリーンベンチ、遠心分離機、CO2インキュベータ、胚凍結用機器、自動精子カウンター、ノイバウエル血球計算板、顕微鏡ほか。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、30歳代、畜産科学修士 ほか研究者4名、獣医1名、研究アシスタント2名、周辺畜産農家約100、学生インターン4名。	5)業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 畜産学 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 研究機関での指導支援のため 経験理由: 研究機関での指導支援のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性

○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(25-35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 5 月 21 日

要請番号(SL 251 - 10 - D - 02)

調査者名: 中野 敦彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 林産加工 (コード 1703)	○新規 ◎交替 3代目	◎ 2年	1	23 / 2
	指導科目 森林資源活用		○ 1年	2	/
	職種(英) Wood Processing 指導科目(英) Utilization of Forest Resources		○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 2510000000006

プロジェクト名

環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境庁 (受入機関名)(英語) National Environmental Agency
	2) 配属先名 (日本語) 持続的環境開発センター (英語) Environmental Sustainable Development Centre (CEDESAM)
	3) 任地 コクレ県リオアト市 首都(パナマ市)から 西 方向 120 Km 主要都市(ペノノ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境庁はパナマ国内全域の環境汚染から環境保護に至るすべてを管理している。CEDESAMはこの中で森林保護・保全部門での調査・研究及びこれにかかる人材育成等を実施する機関である。約10年前にはJICA専門家による技術協力プロジェクトが実施され、林業、植林指導が行われた。2010年度の予算はUS \$ 263,500。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では現在活動中のSVIにより、地方の森林組合に対する製材工場での生産コスト、品質の改善支援活動が実施されている。また森林資源の有効利用技術の確立という面から、住民グループに対する炭化技術の確立指導、キノコ栽培技術の研究にも取り組んでいる。製材工場については今年度在パナマ日本大使館の草の根無償資金協力の実施により機材等供与・整備されることもあり、配属先は、当該森林組合をひとつ指導モデルとしつつ、周辺他地域の零細森林農家に対しても材質、または木材の品質、また加工木材の品質改善指導を普及拡大していく計画を持っている。かかる状況から、専門知識を有すSVIによる継続した技術支援が求められた。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 対象地区で植林されている木材の有効利用に関する調査・助言(主な品種はカリブマツ、チーク、アカシア、ユーカリ、カオバ・アフリカーノ等)。 2. 対象森林組合員及び零細森林農家に対する植栽樹木に係る森林施業技術の支援。 3. 同、木材、間伐材の利用、製材・加工技術における、品質改善、商業化促進に向けた技術的支援。 4. 木材の加工技術に係るマニュアルの作成指導。 5. 炭化技術、キノコ栽培等、森林資源の有効利用技術にかかる調査・継続支援。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、丸ノコ、乾燥炉、小型製材機KAKUBIKIKUN510GK、温湿度計、熱電対式温度計(1300度)、ダイヤルゲージ、ノギス、水準器、水分計、GPS、顕微鏡等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、50歳代、大卒(森林技師) 森林組合員、林業従事者36名。その他、地方の林業従事者、住民グループ。
	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 林学	学歴理由: 技術者への指導のため。 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温() 25-35℃位)	電気(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(▣ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(▣ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成22年5月18日

要請番号(SL 251-10-D-03)

調査者名:中野 敦彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 電気通信 (コード 3301) 指導科目 通信網整備	○新規 ◎2年 ○交替 ○1年 4代目	○ ケ月 3 /	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名	2510000000002	プロジェクト名			
経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム					

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 内務司法省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs and Judicial
	2)配属先名 (日本語) 国家警察通信局 (英語) National Police Agency, Department of Telecommunication
	3)任地 パナマ県パナマ市 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家警察は1994年の国防軍解体により編成された組織で、司法警察とともに国民の安全と公秩序の維持に繋がり、交通警察部門も含めた直接的な治安実施組織である。これまで通信網整備、データシステム整備にJICAボランティア(SV、JOCV)による協力経験がある。国家警察全体の2010年度予算はUS\$235,386,700

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には3代にわたりSVを派遣し、無線システムの保守整備支援、機器増設にかかる助言、新機器・システムに連携する技術的な支援を実施してきた。現在、首都を中心とするパナマ中央地域においては7つの中継局を持ち警察独自の無線通信網を運用しており、今後予算確保状況にもよるが、段階的に地方部へ通信網を拡大していく計画である。本計画策定における技術面での助言支援、また日々進む通信分野の技術革新に対応するための職員・技術者のレベルアップが必要とされ、音声・データ通信のバックアップネットワーク、デジタルシステム、光ファイバーファイバーコード等含め、専門知識をもつSVによる支援が求められた。	
	2)期待される具体的業務内容 1. データ通信機器、機材、装置一般の保守管理に関する助言・支援。 2. 機材増設に係る設置場所・運用に関する助言・支援。 3. 通信網管理サーバーにおける警報装置の検査・モニタリング支援。 4. 通信網の拡大に向けた計画策定にかかる技術的な助言・支援。 5. 既存中継ステーション機材の検査・保守管理にかかる助言・支援。 6. 通信システム、ネットワーク全般の試験(本局・中継局間での通信試験、受信状況、警報装置、リモートコントロール等)にかかる助言・支援。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 モトローラ製無線機、スペクトル分析器General Dynamics、Philips20MHZ周波計、電圧供給器12V・40V BK-Precision1621A、MOTOROLA1011B等	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性40歳代、大卒(電気通信技師) その他、通信局事務所には3名の技術スタッフと20名の保守整備要員がいる。	5)業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ■英語 (レベル:C) □スペイン語 (レベル:D)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上		
	性別理由: 学歴理由: 経験理由:技術者に対する指導実施のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	--	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 況域 電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	气温() 気温() 25-35℃位	電気(■安定 □不安定 □なし)
		水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 324 - 10 - D - 01)		調査者名: 長谷川 辰雄				
国名 パラグアイ	職種／指導科目 職種 司書・学芸員 (コード 6401) 指導科目 古文書修復・保存		区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ◎2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等 年 月 から	
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Old Document Restoration and Preservation					
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配属先概要 要請概要 資格条件	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) The Ministry of Foreign Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) 外務省文書管理局 (英語) Directorate of Documentation and Archives					
	3) 任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン)から 南 方向 1 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外務省文書管理局は、外交文書の管理・保存を司っており、関連施設として外交文書資料館を建設する予定である。現時点では、他国の援助は入っていないものの、今般予定している古文書修復・保存プロジェクトに関し、JICA、KOICA及びメキシコ自治大学に対して人的支援を要請している。2010年6月現在、短期のJICAシニア海外ボランティアを要請中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 外務省は約30年前に大統領府から移設されたが、これまでの歴史的な文書が無造作に保管倉庫に積まれている状態で、16世紀からの貴重な外交文書の多くは劣化・腐食が進んでおり保存状態が悪く、外交文書の早急かつ適切な保管が大きな課題となっている。過去にも古文書保存を試みた経緯があるが保存場所の確保等の問題から進展することなく現在に至っている。今般、外務省では外交官学校に併設する土地を新規に取得し外交文書資料館建設プロジェクトを立ち上げたが、当国には当該分野の専門家が乏しい事から本要請がなされた。現在、短期ボランティアを平行して要請中であるが、まだ、適格者は確保されていない。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 保存状態が良くない外交文書の修復・保存方法に係る助言。 2. 外交文書資料館開設に係る展示手法に係る助言。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 司書 2名 30~50歳代		5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○英語 ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: A)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上		性別理由: 学歴理由: 経験理由: 外交文書を取り扱うため十分な経験が必要 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車				研修等	形態	現職教員特別参加制度
<p>* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)</p> <p>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)</p>						
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 0~40℃位) 電気(▣安定 □不安定 □なし)			水道(▣安定 □不安定 □なし)		
電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)						

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 324 - 10- D - 02)

調査者名: 長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 品質管理 (コード 6751)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	指導科目 品質管理				
イ	職種(英) Quality Management	年 月 から	23 / 1 23 / 2 /	JOCV/SV 日系/短期等	年 月 から
	指導科目(英) Quality Management				

プログラム番号・名 324000000007

プロジェクト名 地場産業強化

地場産業強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO パラグアイ工業連盟 (受入機関名)(英語) NGO Paraguay Industry Federation		
	2) 配属先名 (日本語) NGO パラグアイ品質生産性センター(CEPPROCAL) (英語) NGO Paraguay Quality Productivity Center		
	3) 任地 首都アスンシオン 首都(アスンシオン市内)から 北東 方向 2 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、商工省傘下の機関として2007年1月、JICA品質生産性センター強化プロジェクト開始とともにパラグアイ工業連盟内的一部門として新設された。当国の中小企業の品質生産性、マーケティング販売等に関するコンサルタントの育成を目的とともに、コンサルティングサービスの提供を行い、更に企業内研修、公開講座、セミナー等の研修を行うセンターである。これまでJICA専門家3名の派遣実績がある。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】2009年6月から日本人専門家から指導を受けたカウンターパートが講師となり、コンサルタント養成講座が始まった。この受講者の中から選抜を行い、2010年からはOJTによるコンサルタント育成を行う。当初から日本人専門家指導の下に活動が展開されており、プロジェクト終了後は一人歩きしていかねばならないが、パラグアイ側にとつては初の事業であることから、特に以下の活動を主とした日本からの支援が引き続き必要とされている。組織強化部門に2010年9月からSVが1名派遣予定。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 コンサルタント育成講座講師に対し以下の内容についてサポートが求められている。 1. 品質管理 2. 5S、KAIZEN 3. マーケティング 4. 目標管理指導 5. 業績評価指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン機器、プロジェクター、コピー機、ビデオカメラ、品質生産性関連書籍		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 品質管理分野:女性、30歳代、インストラクター 市場調査分野:男性、40歳代、インストラクター		
	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○英語 ()		6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: C/Pが同等以上のレベルにあるため 経験理由: インストラクターの育成を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車	P N

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温()	0~40℃位	電気(■安定 □不安定 □なし)	
	電話(■インターネット可	□通話可	□不良	□なし

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324 - 10 - D - 03)

調査者名: 堀 大介

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
				年 月 から	年 月 まで
パラグアイ	職種 看護師 (コード 5201)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年	1	23 / 1
	指導科目 看護教育		○ 1年	2	23 / 2
イ	職種(英) Nursing	○ヶ月 代目	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) Nursing Education				

プログラム番号・名 3240000000003

プロジェクト名

保健医療改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) National University of Asuncion				
	2) 配属先名 (日本語) アンドレス・バルベロ看護学校 (英語) Institute of Dr. Andres Barbero				
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドレス・バルベロ看護学校は、パラグアイ国における看護分野人材の養成機関として、1945年に設立され、年間200名以上の看護師及び助産師を輩出している。就学期間は4年間で公立病院での実習を含む。また、1985~97年までにJICAから7名の青年海外協力隊員、1名のシニア海外ボランティアが派遣された実績がある。国内に3つの分校が設置されている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイでは、2001年からJICAの協力により現場の看護・助産人材育成を目指したプロジェクトが実施され、特に同国南部をモデル地区として、継続教育システムの確立が図られてきた。現在も、このプロジェクトを引き継ぐ形で、他地域への展開を目指した同種のプロジェクトが実施されている。一方で、さらなる人材育成システム強化のためには、大学レベルの教育システムを見直す必要も生じてきていることから、シニア海外ボランティアの派遣を通じたカリキュラム等改定の支援が検討されるに至った。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 パラグアイ国の保健医療政策に基づく看護人材養成のために担当分野の指導教官に対して以下の活動を行う。 1. 看護・助産技術全般に関する教授法やカリキュラムの改定に向けた助言を行う。なお、助言にあたっては、メルコスール域内諸国との基準を考慮した改定を意識することが求められている。 2. 現在JICAが実施中の、「看護・助産継続教育強化プロジェクト」関係者や他ボランティアとの意見交換を通じ、国内の看護人材育成分野の問題を分析し、配属先や厚生省関係機関へ助言を行う。 3. 配属先は地方部3か所に分校を持っているが、これら分校も視野に入れた配属先側のニーズについて調査を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 看護教育実習用機材(人形、モデル)、検診機器一式、パソコン、コピー機、プロジェクターなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 看護学校長(女性、看護師、50歳代、指導経験20年) 看護学科教官約40名(大部分が女性、大学卒) 助産学科教官約40名(大部分が女性、大学卒)		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 配属先関係者のほとんどが女性であるため 学歴理由: ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 指導法への助言が求められるため 理由: ・ 看護師 理由:				
	7) 活動用交通手段の必要性 ○有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車				
8) 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 0~40℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324 - 10 - D - 04)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)		◎新規 ○交替 代目	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 生活改善			○ 1 年	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Lifestyle Improvement			○ ヶ月	
プログラム番号・名 3240000000010		プロジェクト名 小農自立化支援			

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising		
	2) 配属先名 (日本語) 農牧省農業普及局 (英語) Diffusion Department of the Ministry of Agriculture and Stock Raising		
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 首都(アンション)から 東 方向 12 Km 主要都市(アンション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省農業普及局は全国に142か所の普及事務所と18か所の監督官事務所、519名の職員を有する。同局では主要な業務として、農家に対する生活改善指導や栽培技術研修会などを行っている。現在、農牧省関係機関に対しJICAより、小農支援のための総合的開発調査、有償資金協力(PG-P14)が行われているほか、これまでにSV、JOCVが多数派遣されている。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAパラグアイでは小農自立化支援プログラムに沿い「小農支援のための総合的開発調査」(2009年2月～2010年12月)を進めており、農牧省農業普及局も協力機関として選出されている。同局には農業技術や生活改良普及員の人才が豊富だが、組織機能が脆弱でこれを活かしきれていない。同調査では、生活改良普及員の組織化および本局と地方事務所の連携強化を図り、生活改善にかかるパイロットプロジェクトを企画・実行する。派遣されるSVは、本局と地方との連携強化と普及局全体の組織強化(生活改善部門)に協力する。農村開発についての知識・経験が豊富で、求心力・指導力に長けた人材が求められている。		
2) 期待される具体的業務内容 1. 農業普及局内の人材をリストアップし、若い世代の職員たちが生活改良普及員として活躍するための教育チームを組織する。 2. 局内にある有益な資料や教材について、これを職員教育や現場で利用できるように整理する。 3. 「小農支援のための総合的農村開発計画」と連携し、農業普及局の職員たちとともに、農業普及本局と18の地方監督事務所(CDA)の連携強化に向けた助言・働きかけを行う。 4. 組織化を担当する本局職員(C/P)たちとともに、地方の生活改良普及員の組織化を目指した助言や働きかけを行う。			
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用機器一式			
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 部長 40代 男性 農業技師 40代～50代 男女 大学卒以上 数名 指導対象 20代～50代 生活改良普及員 主に女性 約60名	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: B)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上 ・ 生活改良普及員	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 生活改良普及員を総括する立場であるため 理由: 生活改良普及員を総括する立場であるため 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ☒無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、☒:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(亞熱帶) 気温() 0~40℃位 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)	電気(☒ 安定 □不安定 □なし) 水道(☒ 安定 □不安定 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324 - 10- D - 05)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 食用作物・稻作栽培 (コード 1001) 指導科目 育種(大豆)	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年、月から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Breeding				

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising		
	2) 配属先名 (日本語) 地域農業研究センター (英語) Regional Agricultural Investigation Center		
	3) 任地 イタブア県カピタン・ミランダ市 首都(アンション)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年前半のJICA南部パラグアイ農林業開発計画で開設された地域農業研究センターでは、1990年から主要穀物生産強化プロジェクト(～1997年)を実施し、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壤の研究体制及び種子生産体制の強化に協力してきた。さらに2006年から2008年2月まで、大豆さび病抵抗性品種の育成プロジェクトが実施された。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年から地域農業研究センターでは、JICA技術協力プロジェクト「主要穀物生産強化プロジェクト」を経て、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壤肥料の分野で技術支援が行われてきており、パラグアイ農業生産に大きな成果を残すに至った。現在SVが活動を継続しているものの、2年間という任期は育種という職種の性格からすると非常に短いものであり、現SVの活動期間だけでは更なる成果に結びつける事は困難である事から、引き継ぎ支援を必要としている。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 期待される具体的業務内容 1. 育種素材の収集評価 2. 主要病害虫抵抗性育種研究の継続(大豆シストセンチュウ、疊腐れ病など) 3. 大豆育種事業全般の継続		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、複写機、PHメーター、乾熱滅菌器、電気泳動装置、トランスイルミネーター、クリーンベンチ、超低温フリーザー、電子天秤、その他ガラス器具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 育種課長、男性、大卒(農学)、40歳半 スタッフ: 大卒(農学) 2名	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○その他 ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 農学 ・ 大豆育種経験10年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚も同等以上の学歴である 経験理由: 同僚も同等以上の経験を有するため 理由: 大豆に係る深い専門性が求められる 理由:	
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温()	0~40℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
	電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(▣安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324- 10- D- 06)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 土壤肥料 (コード 1102)	●新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 土壤分析		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Soils and Fertilisers 指導科目(英) Soil analysis		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising		
	2)配属先名 (日本語) 地域農業研究センター (英語) Regional Agricultural Investigation Center		
	3)任地 イタプア県カピタン・ミランダ市 首都(アンション)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年前半の南部パラグアイ農林業開発計画で開設された地域農業研究センターでは、1990年から主要穀物生産強化プロジェクト(~1997年)を実施し、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壤の研究体制及び種子生産体制の強化に協力してきた。さらに2006年から2008年2月まで、大豆さび病抵抗性品種の育成プロジェクトが実施された。現在大豆育種に関しSVが活動中である。		
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年から地域農業研究センターでは、技プロ「主要穀物生産強化プロジェクト」を経て、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壤肥料の分野で技術指導が行われてきており、パラグアイ農業生産に大きな成果を残すに至った。2006年から大豆の病害について専門家の技術指導が継続され、2008年から大豆育種SVが活動中で2010年10月までの任期となっているが、この成果を継承するためにも人材育成が急務となっており、土壤管理にかかるSVの支援が望まれている。		
	2)期待される具体的業務内容 下記の項目について、カウンターパート及びスタッフに対して、技術支援を行う。 1. 土壤および植物体の多量、微量要素の分析。 2. 各種土壤分析方法の有効性と現地適応性。 3. 土壤診断に基づく土壤改良に関する技術。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子天秤、播種機、土壤水分計、地中温度計、蒸留水製造装置、その他実験用ガラス器具等一式		
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 主任カウンターパート: 土壤管理主任、女性、40歳半ば、スタッフ: 農業助手1名	5)業務使用言語 ◎スペイン語 () ○その他 ()	6)選考指定言語 ■ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 同僚が同等以上の資格を有している 経験理由: 理由: 理由:
	・学歴 大卒	農学	
・経験 実務経験	10年以上		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○單車	○自転車	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温()	0~40℃位)	電気(■安定 □不安定 □なし)	
	電話(■インターネット可	□通話可	□不良	□なし

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324 - 10 - D - 07)

調査者名: 長谷川 辰雄

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 食用作物・稻作栽培 (コード 1001)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 大豆育種		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Improvement Genetics soybean		○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO 日系セタバル財団 (受入機関名)(英語) NGO Foundation of Nikkei Cetapar
	2) 配属先名 (日本語) NGO 日系セタバル財団 (英語) NGO Foundation of Nikkei Cetapar
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アンション)から 東 方向 280 Km 主要都市(アンション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2000年からは地域農業振興を目標に掲げ、技術協力プロジェクトが実施されており、2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管される予定である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの基幹産業である農業において、主な生産物である大豆は輸出向けに生産されており、パラグアイは世界第4位の大豆輸出国である。近年、特に食用大豆(非遺伝子組換え大豆)の需要は増大しており、日系農業協同組合は日本から多数の引き合いを受けている。これに対し、日系農業協同組合は、市場のニーズに合致した大豆を安定供給し、輸出事業を更に発展させたいと考えている。 現在、CETAPARでは、食用大豆ならびに遺伝子組換え大豆の育種を取組んでおり、さらなる品質や収量の向上を目的として、ボランティアの要請につながった。
	2) 期待される具体的業務内容 実施中の育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフとともに取組みながら技術指導を行う。 1. 栽培適性、品質、多収性、耐病性を重視した育種材料の調査・選定 2. 交配計画 3. 選抜方法(調査方法含む) 4. 効率的な世代促進方法
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験播種機、乾燥機、種子保管用保冷庫・フリーザー、水分測定器、種子カウンター等。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 大豆育種の担当スタッフ(男性2名-30歳代)、大学農学部卒、うち1名本邦技術研修(土壤分析)経験有り。他に補助員2名。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	10年以上

性別理由:

学歴理由:

経験理由:

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(亜熱帯)	気温()	0~40℃位)	電気(■ 安定	□ 不安定	□ なし
況域	電話(■ インターネット可	■ 通話可	□ 不良	□ なし		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 324 - 10 - D - 08)

調査者名: 長谷川 辰雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
パラグアイ	職種 病虫害対策 (コード 1101)		<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	◎ 2 年	1 23 / 1
	指導科目 病害防除			○ 1 年	2 23 / 2
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英) Plant Diseases			○ ヶ月	3 /

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所 (英語) National Institute of Agriculture
	3) 任地 コルディエラ県カアクペ市 首都(アンション市)から 東 方向 45 Km 主要都市(アンション市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所では、1997年から2002年まで、JICAによって「小農野菜生産技術改善」プロジェクトが実施された。同プロジェクトでは育種、栽培、病害防除、虫害防除の各分野の実験室が整備され、小農に適した栽培技術の開発、病虫害の防除法の開発、適正品種の育種等の活動と、栽培技術の普及が行われてきた。2005年4月から虫害防除のSV、2007年3月から病害防除のSVが派遣されてきた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイでは人口の半数近くが農村部に分布しているものの、小農対策は最も対応が遅れており、国内では30%弱にものぼる土地なし農民が存在する。これら小農の生産基盤および生産技術強化、生産物の多様化や付加価値の向上は農業セクター強化の支柱になる。研究所ではこれら背景を踏まえ、小農に適した栽培技術の開発、病害虫の防除法の開発、適正品種の育種等の開発と合わせてこれら適正技術の普及を行ってきた。プロジェクト終了後は独自に活動を継続してきたが、専門的な技術指導が必要となり、ボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 前任SVの活動をさらに機能的かつ効率的に進めるため、下記項目についてカウンターパートへの指導を行う。 1. 野菜(トマト、ナス、メロン等)の病害の実態調査 2. 病害(ウィルス病、細菌病)の同定 3. これら病害の防除方法の開発 4. 病害防除にかかる技術指導と普及活動
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 光学顕微鏡、クリーンベンチ、恒温器、オートクレーブ、乾熱滅菌器、冷蔵庫、実体顕微鏡
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 植物用理研究員(男性、30歳後半)、大学農学部卒、プロジェクトの日本人専門家のカウンターパート経験・本邦技術研修経験有り。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実務を通じてカウンターパートへ指導を行うため 理由: 理由:	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	--	--	--

活動用交通手段の必要性 ○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 5~40℃位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(SL 212 - 10 - D - 01)

調査者名: 潤下良信

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペリーズ	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年	1	23 / 1
	指導科目 固形廃棄物処理		○1年	2	23 / 2
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Solid Waste Management		○ヶ月	3	/

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 天然資源・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Natural Resource & Environment
	2) 配属先名 (日本語) 廃棄物管理機構 (英語) Solid Waste Management Authority
	3) 任地 ベルモパン 首都(ベルモパン市内)から 方向 0 Km 主要都市(ベルモパン市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、2008年11月に国内の廃棄物処理管理を目的として設立された。職員は3名のみで、うち廃棄物処理技術者の肩書きを持つ2名はJICAの「都市廃棄物処理」研修に参加している。ペリーズでは廃棄物の広域処分のプロジェクトが進んでおり、IDBが2010年以降総額10億円の資金援助をすることが決まっている。配属先は、このプロジェクトの実施機関となっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 廃棄物処理施設がなく、廃棄物の分別回収やリサイクル・システムもできていないペリーズでは、廃棄物問題が大きな環境・社会問題になりつつある。また、医療廃棄物が適切に処理されていないことも大きな問題である。ペリーズでは廃棄物の収集運搬、最終処分は地方自治体によって実施されており、廃棄物管理機構は国家レベルでの廃棄物処理計画策定、モニタリング、技術支援を行うこととなっているが、職員3名のうち専門の廃棄物処理技術を持っているものはいないため、専門の知識・技術を持つ人材からの支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 廃棄物処理アドバイザーとして、以下の業務が期待されている。 1. 全国地方自治体に対する廃棄物処理場の建設・管理・モニタリング手法など技術的なアドバイス。 2. 「福岡方式」など新しい埋め立て技術の紹介。 3. JOCVボランティア(環境教育)とタイアップしたリサイクル運動の推進。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 移動用車輛、コンピューター、コピー機、プリンター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先代表 男性 40歳代 廃棄物処理技師 女性1名、30歳代 廃棄物処理技師助手 男性1名 30歳代	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	5年以上
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 廃棄物処理の広範な知識・技術が必要。 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車輛	○単車	○自転車	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(熱帯雨林)	気温()	20~35℃位)	電気(▣ 安定	□ 不安定	□ なし)	
況域	電話(▣ インターネット可	▣ 通話可	□ 不良	□ なし)	水道(▣ 安定	□ 不安定	□ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 327 - 10 - D - 01)

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	◎新規 ○交替 1 代目	○ 2 年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 高齢者福祉		○ 1 年	2 23 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Welfare Service for Elderly Person		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 3270000000002

プロジェクト名

社会的格差是正プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 女性・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women and Social Development
	2) 配属先名(日本語) NGO エンマヌエル協会 老人ホーム (英語) NGO Emmanuel Association, Rest Home
	3) 任地 ベンタニージャ 首都(リマ)から 北 方向 50 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(車で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動場所となる老人ホームを管理するエンマヌエル協会は、日系の社会福祉事業団体として、本施設以外にも診療所や孤児院を運営している。本老人ホームは2001年、日系人高齢者へのサービス提供のために開設されており、現在、日系人37名、日本人7名が入居している。施設の運営は日本人修道女が中心となり、ペル一人看護士により行なわれている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本施設では、現地女性ボランティア(日系人、在留邦人)が首都リマから定期的に訪問し、ピングや体操、歌唱等、入居者へのレクリエーションを提供している。配属先ではこうしたレクリエーションが入居者にとって非常に重要と捉えており、施設の常勤スタッフが同様のサービスを提供できるよう、その指導のための支援を求めてきた。 入居者の大半に、認知症等、心身の障がいが見られる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 施設スタッフと相談しながら、レクリエーションのプログラムを作成する。 2. 施設スタッフと共に入居者へ多様なレクリエーションを提供する。 3. レクリエーションの時間や空き時間を利用し、施設スタッフへレクリエーションの考え方や方法を説明し、習得の支援をする。 補足: レクリエーションは、入居者の心身の状態に合わせた手遊び、歌唱、体操等、工夫が求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、テレビ、CDプレイヤー	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ディレクター 60歳代 女性 日本人修道女 2名、医師 1名、理学療法士 1名 ペル一人看護士 13名(男性3名・女性10名) 入居者 男性16名 女性28名(主に80歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	5年以上
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動上一定期間の経験が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車	N

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(砂漠気候)) 気温(15-30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可)	<input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 327 - 10 - D - 02)

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 科学 (コード 6201)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 太陽観測			2 23 / 2	
	職種(英) Science 指導科目(英) Astronomical Observation			3 /	

プログラム番号・名 3270000000006

プロジェクト名

環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment			
	2) 配属先名 (日本語) ペルー地球物理研究所 (英語) Geophysical Institute of Peru			
	3) 任地 イカ 首都(リマ)から 南 方向 300 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1922年に設立された歴史のある研究所である。地震学、火山学、天文学、気象学、電離層研究、地質学、地磁気学、測地学が研究されている。世界的にも有名な電離層観測レーダーを有する観測所は米国コネル大学との研究協定で経済的な支援も受けている。実際の活動場所となる国立イカ大学理学部物理学科は1999年に設立され、その後配属先に協力し同校キャンパス内に太陽観測所が設置された。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の天文学研究部では、国立イカ大学理学部物理学科の協力を得て、今年、同校キャンパス内に太陽観測施設を開設した。また、同校へは日本から太陽フレア監視遠鏡(FMT)等の機材が寄贈されている。同施設で観測されるデータは世界規模で利用されることもあり、この研究に関わる学生、教授等関係者には観測技術の習得と共に適切な機材管理が求められているが、同校には適切な人材が育成されていないことから支援が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 太陽・天体観測の基本指導及び太陽黒点観測指導。 2. フレア監視遠鏡の観測データ管理と管理指導及び太陽分光装置の操作指導。 3. 600mm反射望遠鏡の観測データ取得技術指導及び各種データ一般公開のためのシステム構築と指導。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 太陽黒点観測望遠鏡(タカハシ望遠鏡FCT-150)、太陽単色分光観測装置、フレア監視遠鏡、60センチ反射望遠鏡(西村製作所)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ペルー地球物理研究所関係者:責任者40歳代男性、担当職員 5名(30歳代・50歳代男女) イカ大学理学部教官 3名(30歳代~50歳代 男女) 指導対象学生 3名程度(20歳代)			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 同分野について深い知識と経験が必要 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(砂漠気候) 気温(15-30 ℃位) 電気(▣安定 □不安定 □なし) 電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 327 - 10- D- 03)

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 視聴覚教育 (コード 6555)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 プラネタリウム		○1年	2 23 / 2	
	職種(英) Audio-visual Education 指導科目(英) Planetarium		○ ケ月	3 /	

プログラム番号・名 3270000000006

プロジェクト名

環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment		
	2) 配属先名 (日本語) ペルー地球物理研究所 (英語) Geophysical Institute of Peru		
	3) 任地 リマ 首都(リマ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1922年に設立された歴史のある研究所で、地震学、火山学、天文学、気象学、電離層研究、地質学、地磁気学、測地学が研究されている。世界的にも有名な電離層観測レーダーが設置されている観測所は米国コネル大学との研究協定が結ばれており、経済的な支援も受けている。2008年、日本政府による文化無償資金協力によりペルー国内唯一となる、惑星の再現が可能なプラネタリウムが設置された。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では外部機関の協力で、プラネタリウムのプログラムを制作し、学生等を招待しての投影会を定期的に開催している。しかし、より多くの市民や児童に対して天文学に親しむ機会を提供するためには、日本のプラネタリウムのように工夫が凝らされ、バラエティに富んだ番組制作技術やアイデアを研究所関係者が習得する必要があると考えており、その実現のため本要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先のニーズに合わせた番組制作指導 2. 天文イベントの企画等、天文学普及のアイデアの提供、イベントの実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プラネタリウム(五藤光学研究所、モデルGS、投影方式、2光源、2球式、レンズ投影方式、ドームの直径7.5m)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ペルー地球物理研究所 責任者 40歳代男性 担当職員 3名(20歳代 男女)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動上十分な経験が必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性

○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、☒:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(砂漠気候) 気温(15-30 ℃位) 電気(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 327 - 10 - D - 04)

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 野球 (コード 7502)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	指導科目 野球				

プログラム番号・名 327999999999

プロジェクト名

その他

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 体育庁 (受入機関名)(英語) Peruvian Sports Institute
	2)配属先名 (日本語) ペルー国 野球連盟 (英語) Peruvian Baseball Federation
	3)任地 リマ 首都(リマ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は体育庁の管轄下で、ナショナルチームやコーチの育成・指導の他、各地域における競技人口の増加、レベルの向上を目的とした普及活動を行っている。1980年代~90年代には野球選手の派遣が継続して行われておらず、その縁で現在も民間の日本人ボランティアが野球連盟を支援している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における野球の競技人口は、経済の発展に伴い2年ほど前から増加の傾向にあり、配属先では国内における野球競技の普及をさらに推進して行きたいと考えている。このため、選手の技術向上と合わせてコーチの育成に力を入れて行きたいと考えており、そのための支援を求めて本要請が出された。
	2)期待される具体的業務内容 1. ナショナルチームへの直接指導 2. コーチ育成のためのプログラム作成と実施。 3. 各地域の野球愛好家で構成されたチームへの指導。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球道具一式、グラウンド
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 野球連盟ディレクター 80歳代 男性 コーディネーター 40歳代 男性 指導対象 主に9歳から成人 30名程度 (ナショナルチーム)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・経験 諸技経験 10年以上	学歴理由: 経験理由: 指導上十分な経験が必要 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性	研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(砂漠気候) 気温(15-30 ℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし)
況域 電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし) 水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 306 - 10- D - 01)

調査者名: 石井 静

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 電子工学 (コード 3402)	◎新規 ○交替 2代目	● 2年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目 電気・電子制御機器管理		○ 1年	2 /	
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic Engineering		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団 INFOCAL サンタクルス校 (英語) Industrial School Fundation INFOCAL	
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1996年に人間開発省と民間企業連盟の出資者により設立された非営利財団である。全国9県の県庁所在地に校舎があり事業運営は生徒の学費や企業からの寄付で賄われている。サンタクルス校は中堅技術者養成を目的に、現在7学科(自動車整備科・電子科・機械科・料理科等)で多数のコースを開催している。予算は約185万米ドル。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年同分野への関心が高まり、ボリビア国内の大企業の多くが電子制御による生産ラインとなってきた中、これに見合う知識・技術力を有する人材が必要となっている。しかし配属先は、このニーズに対応できるだけの授業・実習が実施できておらず、前任者は、実用的な技術教育のための環境改善及びカリキュラム改善(改訂に向け)を実施している。将来に備えた実用的な技術教育の実現には依然指導・助言を行えるボランティアの支援が必要であり、本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 電気・電子科で以下の業務を行う。 1. PLCを利用した計装制御分野(実習用の計測・制御・監視装置等の製作及びプログラミング等)の指導に関するアドバイス。 2. デジタル家電機器の講義(理論及び修理実習)に関するアドバイス。 3. 基本計測器(デジタルマルチメータ、デジタルオシロスコープ、信号発生器)を用いた講義(使用法、電子機器修理法)に関するアドバイス。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・PLC (Allen-Bradley) 1台、・PLC (西門子) 11台、・PLC (モジュール) 5台、・デジタルオシロスコープ: 1台、・信号発生器: 1台、・プロジェクター: 1台、・パソコン: 1台	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 電気・電子科の教員: 男性5名(大卒)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 ・経験	高等専門学校卒 実務経験	業務関連分野 10年以上
		性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務上必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	20~35 ℃位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)